



神奈川県  
川崎図書館

平成26年度  
**要 覧**

---

科学と産業の<sup>★</sup>情報ライブラリー  
神奈川県立川崎図書館

## 基 本 理 念

神奈川県立の図書館は

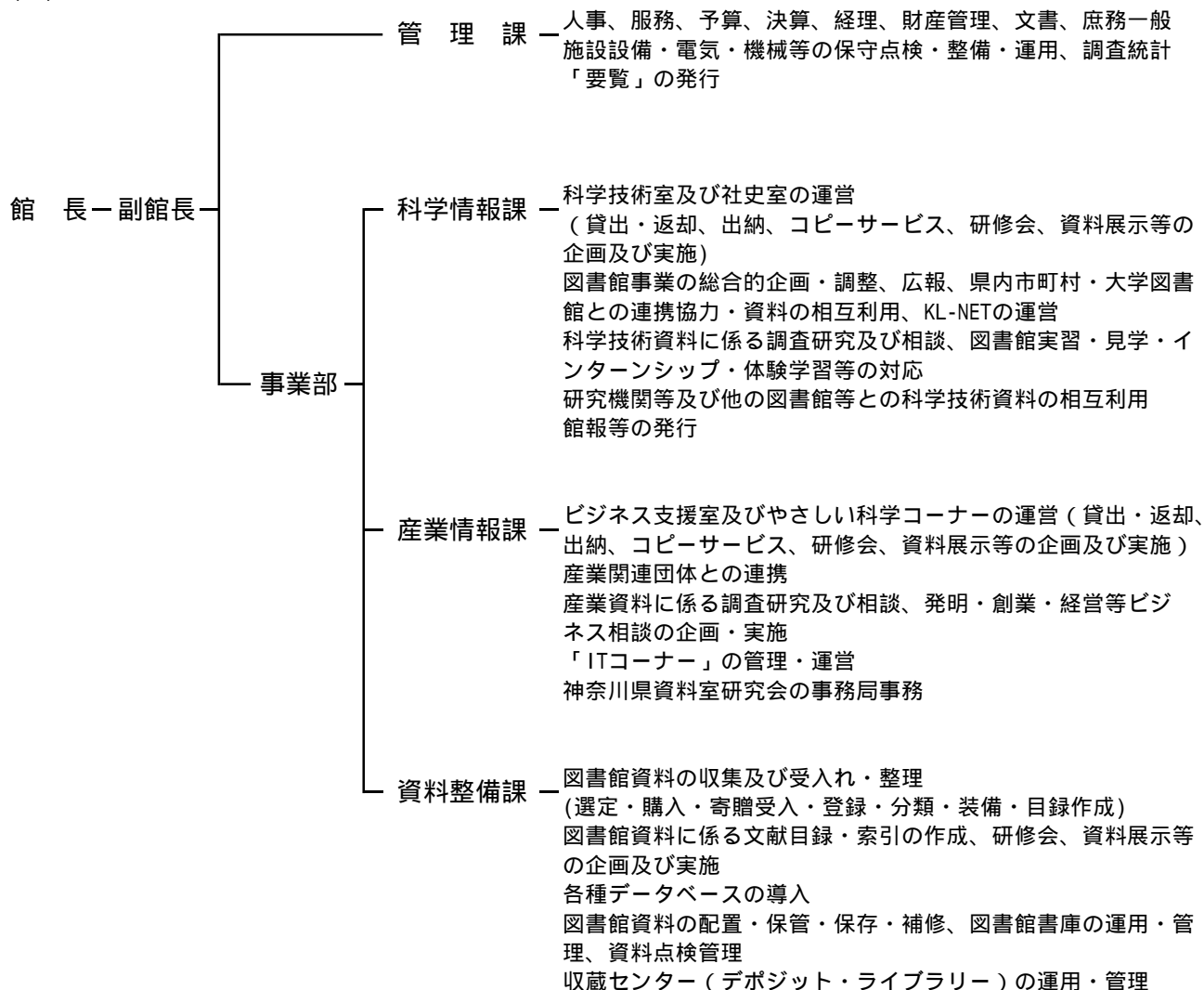
「知」を集積し、新たな「知」を育む「価値創造」の場として、  
神奈川の文化と産業の発展、社会づくりに寄与します。

# 目 次

1	組 織	1
2	沿 革	2
3	施設の概要	3
4	平成26年度 県立川崎図書館の取り組み	4
5	平成26年度 県立川崎図書館事業体系図及び事業計画	6
6	予算・決算	7
7	平成25年度 事業の概況	8
8	平成25年度 講座等実施状況	20
9	平成25年度 県立川崎図書館の活動評価	30
事 業 統 計		
第 1 表	部門別蔵書冊数	33
第 2 表	逐次刊行物保有状況	33
第 3 表	CD-ROM保有状況	33
第 4 表	視聴覚資料保有状況	34
第 5 表	開館日数・入館者数	34
第 6 表	レファレンス件数・協力レファレンス件数	34
第 7 表	書庫内資料利用数	35
第 8 表	データベース利用数	35
第 9 表	特許データベース利用数	35
第 10 表	個人貸出登録者数	35
第 11 表	個人貸出冊数	36
第 12 表	リクエスト・サービス	36
第 13 表	複写サービス	37
第 14 表	講習会・講座・講演会等	37
第 15 表	ビジネス支援相談件数	37
第 16 表	視聴覚資料	38
第 17 表	ITコーナー利用数(1階)	38
第 18 表	インターネット情報検索コーナー利用数(3階)	38
第 19 表	他の図書館等への貸出状況	39
第 20 表	年度別蔵書冊数	40
第 21 表	年度別入館者数・個人貸出冊数	40
館 内 案 内 図		41

# 1 組織

## (1) 組織図



## (2) 職員の構成

（平成26年 4月 1日 現在）

区分	館長	副館長	部長	課長	副主幹	主査	主事	小計	臨時司書	再任用	非常勤	合計	備考
館長・副館長	1	1						2				2	館長は県立図書館と兼務
管理課				1		2	2	5		1	2	8	
事業部	科学情報課			1	1	1		4	2	1	7	14	部長を含む
	産業情報課				1	1	2	4	1	2	4	11	
	資料整備課				1	1	1	3	2		9	14	
	部計			1	3	3	4	11	5	3	20	39	
合計	1	1	1	4	3	6	2	18	5	4	22	49	男 8 女 10 (非常勤等 男9 女22)
司書有資格者数			1	3	2	4		10	5	2	20	37	

## 2 沿革

昭和	33	年	11	月	1	日	神奈川県立図書館条例（昭和33年条例第32号）をもって設置
			同				神奈川県立図書館組織規則（昭和29年教委規則第8号）改正により2課3係制
昭和	33	年	12	月	20	日	落成開館式を挙行
昭和	34	年	1	月	12	日	館内閲覧業務を開始
	同		3	月	20	日	附属機関の設置に関する条例（昭和28年条例第5号）に基づき、神奈川県立川崎図書館協議会を設置
	同		5	月	15	日	商工資料室開室、工業所有権公報類の公開閲覧業務を開始
昭和	35	年	1	月	13	日	社会人に図書の館外個人貸出しを開始
	同		4	月	20	日	小中学生を対象に図書の館外個人貸出しを開始
昭和	35	年	7	月	1	日	図書資料の複写サービスを開始
昭和	36	年	4	月	16	日	視聴覚資料の貸出し、また図書の工場等団体並びに大学生の館外個人貸出しを開始
昭和	39	年	5	月	1	日	自動車による工場巡回文庫を設け、工場、事業所の従業員に対し、配本を開始
昭和	40	年	9	月	1	日	高校生に図書の館外個人貸出しを開始
昭和	44	年	7	月	16	日	神奈川県立図書館組織規則改正により2課4係制
昭和	45	年	8	月	18	日	移動図書館車による青雲文庫を設け、工場、事業所の寮に住む勤労青少年に対し、配本を開始
昭和	46	年	2	月	25	日	特許庁により公開広報閲覧所に指定
	同		6	月	2	日	神奈川県立図書館組織規則改正により3課7係制
	同		7	月	1	日	理工学文庫を設け、他の公共図書館に対し、理工学関係図書の配本を開始
昭和	47	年	8	月	1	日	神奈川県立図書館組織規則（昭和47年教委規則第13号）が施行され3部7課制
昭和	49	年	8	月	1	日	神奈川県立図書館組織規則改正により3部8課制
昭和	53	年	11	月	17	日	開館20周年記念「図書館まつり」開催（19日まで）
昭和	55	年	4	月	1	日	図書館協力車事業本格運行を開始
昭和	57	年	12	月	16	日	1階改修工事により障害者施設の整備と科学技術資料室の充実等を実施
昭和	58	年	4	月	1	日	神奈川県科学技術文献相互利用を開始
昭和	59	年	3	月	31	日	工場巡回自動車文庫（工場巡回文庫、青雲文庫）を廃止
	同		4	月	1	日	神奈川県立図書館組織規則（昭和59年教委規則第4号）が施行され3部8課制
	同		12	月	1	日	国立国会図書館データベースオンラインによる検索サービス業務開始
昭和	60	年	4	月	1	日	附属機関の設置に関する条例改正により、県立川崎図書館協議会と県立図書館協議会とが統合され、神奈川県図書館協議会を設置。ファクシミリサービスを開始
昭和	60	年	9	月	19	日	改修工事（空気調和設備全面更新、その他改修）のため休館
昭和	61	年	4	月	19	日	改修工事完了のため開館（60年9月27日～61年3月23日仮設図書館開設）
平成	元	年	2	月	15	日	開館30周年記念式典を挙行
平成	2	年	4	月	24	日	県立図書館において神奈川県立図書館情報ネットワーク・システム（KL-NET）一部稼働
平成	3	年	4	月	16	日	神奈川県図書館情報ネットワーク・システム（KL-NET）全面稼働
平成	4	年	3	月	31	日	団体貸出しを廃止
平成	5	年	1	月	21	日	特許検索用CD-ROMを導入
	同		3	月	31	日	理工学文庫を廃止
平成	8	年	9	月	17	日	特許庁の特許公報類閲覧所の指定が解除され、知的所有権センター支部として認定
平成	10	年	1	月	7	日	リニューアル工事のため、全館休館（4月15日まで）
	同		4	月	1	日	神奈川県立図書館組織規則改正により3部7課制。リニューアルオープン
平成	12	年	3	月	1	日	神奈川県図書館情報ネットワーク・システム（KL-NET）を更新
平成	13	年	4	月	1	日	附属機関の設置に関する条例の一部改正により、神奈川県図書館協議会を廃止し、それに代わる意見聴取のための図書館アドバイザー会議を設置。祝日開館を開始
	同		6	月	5	日	ITコーナー（インターネット一般公開）開設
平成	14	年	4	月	1	日	図書館アドバイザー会議を廃止し、図書館アドバイザーレクチャー制度の導入
平成	16	年	4	月	15	日	生涯学習文化財課収蔵センターに科学技術系外国語雑誌デポジット・ライブラリーを開設
平成	17	年	4	月	15	日	神奈川県図書館情報ネットワーク・システム（KL-NET）を更新
	同		10	月	1	日	ビジネス支援室（1階）を開設
平成	18	年	4	月	1	日	神奈川県立図書館組織規則改正により2部6課制
	同						やさしい科学コーナー・おすすめ本コーナー（1階）、化学文献室（地下1階）を開設
平成	18	年	9	月	19	日	生態学コーナー（1階）を開設
平成	19	年	10	月	12	日	ビジネス情報クイックコーナー（1階）を開設
平成	20	年	9	月	12	日	サイエンス・ナウ（Science Now!）コーナー開設
平成	20	年	11	月	13	日	開館50周年記念式典を挙行
平成	21	年	3	月	31	日	生態学コーナー（1階）を廃止
平成	22	年	4	月	1	日	神奈川県立図書館組織規則改正により1部4課制
平成	24	年	3	月	31	日	ビジネス情報クイックコーナー（1階）を廃止

### 3 施設の概要

#### (1) 土地

名 称	面 積	所 在 地
図書館敷地	1,252.90m <sup>2</sup>	川崎市川崎区富士見2丁目1番4号
合 計	1,252.90m <sup>2</sup>	(川崎市より借地)

#### (2) 建物

名 称	取得年月日	延床面積	所 在 地
本 館	昭和33.10.29	2,856.13m <sup>2</sup>	川崎市川崎区富士見2丁目1番4号
書 庫	昭和42.1.16	694.25m <sup>2</sup>	同 上
合 計		3,550.38m <sup>2</sup>	

#### (3) 建物の内訳

鉄骨、鉄筋コンクリート造り

地階	271.86m <sup>2</sup>	機械室、化学文献室(2席)
1階	955.68m <sup>2</sup>	ビジネス支援室(95席)、知的所有権センター支部、 ビジネス関連資料、ビジネス新聞・雑誌、規格関連資料 特許関連資料、かながわの自然と産業、川崎公害裁判訴訟資料 やさしい科学コーナー、ITコーナー、書庫
2階	876.17m <sup>2</sup>	館長室、事務室、整理室、産業情報課準備室、ホール、会議室 ミニ展示コーナー、協力室、書庫
3階	1001.17m <sup>2</sup>	科学技術室(110席)、インターネット情報検索コーナー ポピュラーサイエンスコーナー、サイエンス・ナウコーナー、 書庫
4階	387.24m <sup>2</sup>	社史室(4席)、書庫
塔屋	58.26m <sup>2</sup>	
合計	3,550.38m <sup>2</sup>	合計座席数211席

#### (4) 野庭収蔵センター(デポジット・ライブラリー)

ア 施設 : 文化遺産課収蔵センター

横浜市港南区野庭町1660(旧県立野庭高等学校)

北棟3階	426.24m <sup>2</sup>	事務室 書架(雑誌)
北棟4階	461.76m <sup>2</sup>	書庫(図書・雑誌)
南棟4階	603.84m <sup>2</sup>	書庫(雑誌)
計22教室	1,491.84m <sup>2</sup>	

イ 収蔵資料(平成26年3月末現在)

図 書		約41,000冊
雑 誌	科学技術雑誌(外国語)	1,734誌
	科学技術雑誌(日本語)	329誌

## 4 平成26年度 県立川崎図書館の取り組み

### (1) 県立の図書館のミッション

- 時代の潮流を的確にとらえた資料・情報を収集し、現在(いま)を生きるための「有用な知」を提供します。
- 図書館資料とネットワーク情報資源の知を主体的に編集・加工し、利用者の価値創造に貢献します。
- ICT(情報通信技術)とネットワークを活用して図書館への多様なアクセスを確保し、県民への機会均等なサービス実現を追求します。

### (2) 基本方針

- 科学技術の最新動向を踏まえた資料・情報を積極的に収集・提供し、「調査研究活動支援」機能を高め、県民に役立つ図書館サービスを展開する。
- 多彩で魅力的な館内展示や各種講演会、講座、科学実験教室、ビジネス支援相談など利用者の知的好奇心に応える企画を、メディアやHP等を活用して積極的に発信し、一層の利用促進を図る。
- 県内の試験研究機関や市町村図書館・大学図書館・県立高校図書館と密接な連携を図り、県域全体の図書館サービスを充実させる。
- 図書館活動について常に「計画 実施 評価」のサイクルで見直しを図り、運営の持続的な改善を行う。
- 県民・利用者からの意見・要望を真摯に受け止め、「開かれた図書館」の創造に努める。

### (3) 重点的な取り組み

- 所蔵資料の充実  
特許・規格・科学技術の図書・逐次刊行物さらに産業資料としての社史という当館独自の資料群を整備・充実させ、利用者の視点に立ってわかりやすく配置し、県民の調査研究・課題解決を支援する。
- データベース等利用の推進  
データベース等の利用を一層推進するため、利用者自身が雑誌文献、特許、ビジネス情報や国立国会図書館デジタル化資料を効率的に検索できるよう、職員による「資料の調べ方講座」の開催や、利用をよびかけるチラシの作成などに取り組む。
- 多彩な催しや交流の場の提供  
図書館資料を活用したタイムリーで魅力のある展示や講演会、講習会など多彩な催しを開催し、「いつも何か面白いことがある」図書館をアピールするとともに、各機関と連携し、「サイエンスカフェ」など新しい情報交流の場の提供にも努め、「人と情報」「人と人」のつながる場としての図書館像を提示していく。
- 情報発信の充実  
県の広報媒体や、新聞・雑誌・放送などのパブリシティの積極的な活用により、当館の利用の促進を図る、また図書館ホームページ等の充実にも努め、広く県民に役立つ図書館運営に努める。
- 関係機関との連携  
県内の試験研究機関と連携し、県内科学技術・産業の振興に寄与する。科学技術文献の提供や、研修会・レファレンス等を通じた当館独自のノウハウの普及に努め、市町村図書館・大学図書館・高校図書館を支援していく。また、50年以上の歴史ある「神奈川県資料室研究会」との連携を一層深め、企業支援に資する図書館サービスを展開する。

#### (4) 年間数値目標

平成 26 年度は、次の 6 項目で示された数値目標を達成することを目指す。

	活動指標	数値目標	備考
1	新規資料寄贈数	430 点	新たに企業等から寄贈を受けた社史および技術報告書等雑誌の点数
2	データベース利用者数	1,000 人	科学技術文献や特許情報等、データベースの利用者数
3	テーマによる資料展示回数	120 回	利用を促進するため、テーマによる資料展示を行った回数
4	利用者向けイベント等の参加者数	1,700 人	イベント、ビジネス相談等の参加者数
5	ホームページコンテンツの新規作成件数	40 件	ブログ風記事「司書の出番」等、新たなホームページコンテンツの新規作成件数
6	メディア掲載件数	60 件	活動・取組みが新聞・雑誌・放送・ウェブサイト等の外部メディアに掲載された件数



# 5 平成26年度 県立川崎図書館事業体系図及び事業計画

生涯学習 提供	(1) 資料収集・整備	資料・情報の収集	(ア) 科学・産業技術関係図書、逐次刊行物(雑誌、年鑑、年報、論文集等)の収集	自然科学、技術・工学、産業、情報科学の事典等の参考図書、最新の知見が書かれた専門図書、基本概説書を収集する。 逐次刊行物においては、信頼性の高い最新情報や研究論文を収録する学会誌、協会誌、講演論文集等を収集する。 官公庁発行の報告書、企業技報、理工系大学の紀要等を収集する。	
			(イ) ビジネス関係資料、特許公報類、規格類等の収集	特許公報関係の解説書及び活用事例に関する図書類、国内外の規格類及び解説書を収集する。 ビジネス支援として品質管理に関する図書も収集する。	
			(ウ) 会社史、経済団体史、公社・公団史、労働組合史の収集	会社史・経済団体史は古書も含め、積極的に収集し、社史コレクションの充実にも努める。関連する業界史や実業家の伝記の収集にも留意する。	
			(エ) 産業安全・労働衛生、ビジネス関連ビデオ・DVDの収集	会社・事業所の研修用として、産業安全・労働衛生・品質管理・環境管理に関するDVDを収集する。	
			資料・情報の整備	(ア) 資料の整理、点検、修理、製本	資料の整理は迅速かつ的確に行う。資料点検、修理製本等を行い、資料の適正な管理及び保管に努める。
				(イ) 資料データの整備	当館の所蔵データベースのKL-NETに加え、CiNii Booksへのデータ登録や各種目録類を整備・公開し、多様な検索手段を提供する。
				(ウ) 資料配置計画及び館内サイン計画の検討・実施	随時図書の書庫入れ作業などを行い、効率的でわかりやすい書架を維持するように努める。 館内の掲示等は、利用者の注意を喚起し、端的な表現で視覚に訴えるものを工夫する。
				(エ) 神奈川県関係文献情報ファイルの作成・整備	県立図書館と共同して、神奈川県に関する新聞記事、雑誌論文等を収集し、その索引データをKL-NETに入力して、県民が地域情報を迅速かつ広範に検索・入手できる環境を整える。
				(オ) 科学技術系外国語雑誌デジタルライブラリーの整備	神奈川県資料室研究会加盟企業等から寄贈された科学技術系外国語雑誌を、横浜市内の野庭蔵蔵センターに別置し、データを公開して、利用の促進を図る。
			(2) 資料・情報の提供	基本的サービス	(ア) レファレンスサービス
(イ) 閲覧、登録、貸出(含む視聴覚資料)、リクエストサービス	各カウンターに司書職員を配置し、的確な利用者サービスを実施する。ビジネスコースの利用者のために書庫内資料(特に雑誌のバックナンバー)の大量出納にも応じ、効率的な調査研究を支援する。産業安全関係視聴覚資料は団体貸出を行う。				
(ウ) 複写、在宅利用文庫複写、宅配貸出サービス	館内での図書や雑誌の文庫複写ができるようコピー機を設置している。郵送による文献の複写や自宅での図書の受け取り等、開館時間外に来館できない県民にも広くサービスを行う。				
(エ) オンラインデータベースサービス	科学技術に関する論文検索のJDreamとCiNii、新聞記事検索の日経テレコン、特許情報検索のJP-NETとIPDLを提供し、利用者自身が検索できる環境を整える。				
(オ) インターネット情報検索サービス	インターネットによる情報検索や文書作成等の利用の便を図る。また、ボランティアグループ「さくらネット川崎」と共催で、初心者向けの「パソコン講習会」を開催する。				
特色あるサービス	(カ) 障害者サービス	肢体不自由のため来館できない県民のために、図書の郵送貸出しサービスを行う。			
	(ア) 科学技術情報の提供	科学技術室において、専門的な図書・雑誌を提供するとともに、「サイエンスナウ」「ポピュラーサイエンス」等のコーナー運営を多岐に展開し、科学技術情報の普及に努める。			
	(イ) 知財関係情報の提供	特許関係の図書・雑誌の収集を積極的に進め、川崎市とタイアップした「知財スクール」や、「発明相談」等の専門家による相談事業を行い、知財情報の普及に努める。			
	(ウ) 社史情報の提供	社史室において、約1万7千冊の会社史を公開している。社史関連講演会の開催や社史の魅力の広報等多面的なサービスを展開する。			
	(エ) やさしい科学情報の提供	子供から大人までを対象に理科や科学の入門書や雑誌、情報や技術の実用書を収集している。科学技術への関心を高める展示等の工夫を行う。			
(3) 連携・協力事業	連携・協力	(ア) 科学技術文献相互利用の推進	県内にある試験研究機関との間で、図書や文献を提供するサービスを行い、研究活動を支援する。		
		(イ) 図書館情報ネットワークの相互利用の推進	県立図書館と協力して、KL-NETを通じた県内市町村立図書館の資料の相互利用を図り、県民サービス向上につなげる。		
		(ウ) 都道府県立図書館等との相互利用の推進	都道府県立図書館等との相互利用を推進し、利用者の利便性の向上を図る。		
		(エ) 県立高校、県内大学図書館との連携、協力の推進	県立高校の図書館や県内の大学図書館などへ資料を提供するなど、教育現場における学習や調査研究のための連携、協力を推進する。		
		(ア) 神奈川県資料室研究会の事務局運営、連絡調整	「神資研(しんしけん)」は、県内企業、大学、研究機関のライブラリーや知財部門で構成されている館種を超えたネットワーク。例会の開催や、ニュースと年報の発行をサポートする。		
	関係団体等業務	(イ) 知財関係団体等との連絡調整	知的財産の創造、保護及び活用を推進するとともに、中小企業等の知的財産戦略策定の支援を図るために、県内知的財産関係機関が相互に連携を強化する。		
		(ア) 広報企画会議の運営	様々なイベント(展示・講座・サイエンスカフェ・その他)の実施について、年間計画を作成し、企画調整を行う。		
		(イ) 展示の実施	当館所蔵資料と自作パネルや他からの借用品と組み合わせて、年間4回の展示を開催する。時宜に合うテーマを選び、当館の魅力発信の場として位置づける。展示後もは県内市町村立図書館にも貸し出しを行う。		
		(ウ) 図書館実習等の受入れ、見学者への対応	図書館を身近に感じ、理解を深める手段として、図書館学専攻の学生の実習、高校生・中学生の職業体験や見学者も積極的に受け入れる。		
		(エ) ホームページの運営	展示や講演会などのイベントの案内や報告、図書館での出来事など、有益な広報の手段としてホームページを活用する。「司書の出番(ブログ風の記事)」「クリッピング! (写真で見る図書館)」など、生き生きとした情報発信に心がける。		
(4) 広報・普及活動	広報活動	(ア) 展示関連イベントの開催	展示を当館の広報の中心と考え、展示に合わせて講演会等も開催し、重層的な「知」の機会を提供する。		
		(イ) サイエンスカフェの開催	平成18年度から開催を続け、気軽に科学技術の専門家と語り合える場として人気のイベントである。今年度も県内の試験研究機関等の研究員を講師に迎え、3回程度の開催を予定している。		
		(ウ) その他各種イベントの開催	資料の調べ方講座、図書館探検ツアー、「文字活字文化の日」講演会、「社史ができるまで」講演会、ビジネス支援トーク、科学実験教室、夏休み科学映画会、等々魅力的なイベントを開催していく。		
		(ア) 館報「科学EYES」の刊行	当館の館報として、科学技術系と自然科学系にテーマを分け、年2回刊行する。専門家に論文執筆を依頼し、合わせて当館の文庫目録を作成し、来館者、県内公共・大学図書館や全国の都道府県立図書館等に配布する。		
		(イ) 「テーマ別文庫目録」の刊行	新しい科学技術に関するテーマを選び、所蔵する図書や雑誌論文を集めた「テーマ別文庫目録」を年2回編集発行する。話題性のある事項に関しては、随時速報版も発行し、ホームページからも発信する。		
	講座等開催事業	(ウ) その他定期刊行物の発行	SiL(科学と産業の情報ライブラリーニュース)を年4回、社史室の広報誌である「社史」を毎月、「やさしい科学しんぶん」を年2回発行する。		
		(ア) 図書館アドバイザーレクチャー制度の運営	両図書館の長が有識者からアドバイスを受けることを目的として、県立図書館が企画、実施しているが、両館共通のテーマ設定、ふさわしい講師の選定などに協力し、職員の研修機会としても機能させる。		
		(イ) 県民意見を聞く会の開催	直接県民の意見を聞く機会を設け、よりよい県立図書館のあり方を県民とともに考える場を設定する。県立図書館とともにその開催方法を検討し、実施していく。		
		(ウ) 活動評価の実施、公表	平成26年度は前年度と同一の5指標(データベース利用者数・テーマによる展示回数・利用者向けイベントの参加者数・ホームページコンテンツの新規作成数・メディア掲載件数)に加え「新規資料寄贈数」の6指標で数値目標を設定したうえで評価を行い、「計画 実施 評価」の持続的な運営改善を図る。		
		(エ) 利用調査の実施	「統計」数値の確認に加え、利用実態の把握のために、きめ細かい利用調査を実施し、その結果を分析して、今後のサービスに活かす。		
(5) 図書館運営の条件整備	運営状況の点検・評価	(オ) 職員の研修	第二木曜日の館内整理日を活用して、司書職員の資質向上のための研修機会を設ける。県図書館協会の研修をはじめ、各種研修に積極的に参加し、その成果を共有して、全職員のレベルアップにつなげ、利用者の満足度向上を図る。		
		(カ) 職員の研究と発信	情報の専門職として司書職員のスキルアップの活動を支援し、研修講師、図書館の紀要や学会誌への論文の投稿や、研究成果の発表・発信に結実させ、川崎図書館職員全体の能力向上を図る。		
		(ア) 施設の管理、維持修繕、備品整備	図書館として必要な施設の維持管理を行い、施設設備等の不具合が生じた際には適宜現状復帰を図るとともに、利用者に快適な施設環境を提供するための諸施設の整備を行う。県立川崎図書館の財産の適正な維持及び業務の運用に係る効率的な経費の執行を行う。		
		(イ) ISO 14001の推進	ISO14001の規格に適合していることを自ら宣言するという「自己適合宣言」のもとで、環境問題への対応を進めるため、法令等を遵守し、継続的に改善しながら環境への配慮を行う。		
		施設の整備			

## 6 予算・決算

### (1) 平成26年度当初予算

(単位：円)

歳出区分	事業名	予算額	説明
事務局費		64,645,000	非常勤職員報酬、社会保険料、旅費等
教育財産管理費	教育施設維持修繕費等	471,000	教育施設維持修繕等
社会教育施設費	維持運営費	28,915,000	維持運営費
	図書館事業費	21,634,000	資料・情報整備費 16,841,000
			調査相談事業費 3,893,000
			産業資料充実費 900,000
合 計		115,665,000	
財源内訳	雑入	2,058,000	複写・ファクシミリサービス料
	立替収入	50,000	行政財産の目的外使用許可に伴う電気料
	一般財源	113,557,000	
合 計		115,665,000	

### (2) 平成25年度決算

(単位：円)

区 分	事業名	決算額	説明
雇用対策事業費	緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費	17,805	緊急雇用職員報酬等
事務局費		66,071,294	非常勤職員報酬、社会保険料、旅費等
教育財産管理費	教育施設維持修繕費等	449,000	教育施設維持修繕等
社会教育施設費	維持運営費	26,669,215	維持運営費
	図書館事業費	23,943,506	資料・情報整備費 19,428,817
			調査相談事業費 3,661,595
			産業資料充実費 853,094
合 計		117,150,820	
財源内訳	神奈川県緊急雇用創出事業臨時特例基金	17,805	緊急雇用創出事業臨時特例交付金(国庫)
	雑入	1,058,740	複写・ファクシミリサービス料
	立替収入	69,223	行政財産の目的外使用許可に伴う電気料
	一般財源	116,005,052	
合 計		117,150,820	

# 7 平成 25 年度 事業の概況

## (1) 資料収集・整備

### ア 資料・情報の収集

(ア) 科学・産業技術関係図書、逐次刊行物(雑誌、年鑑、年報、論文集等)の収集

#### a 図書

平成 26 年 3 月末現在の蔵書冊数は 252,734 冊で、前年度に比べて 3,068 冊の増加となっている。図書の部門別蔵書構成比は第 1 図のとおりである。受入れ冊数 3,342 冊(前年度 4,374 冊)のうち 37%が寄贈によるものとなった。

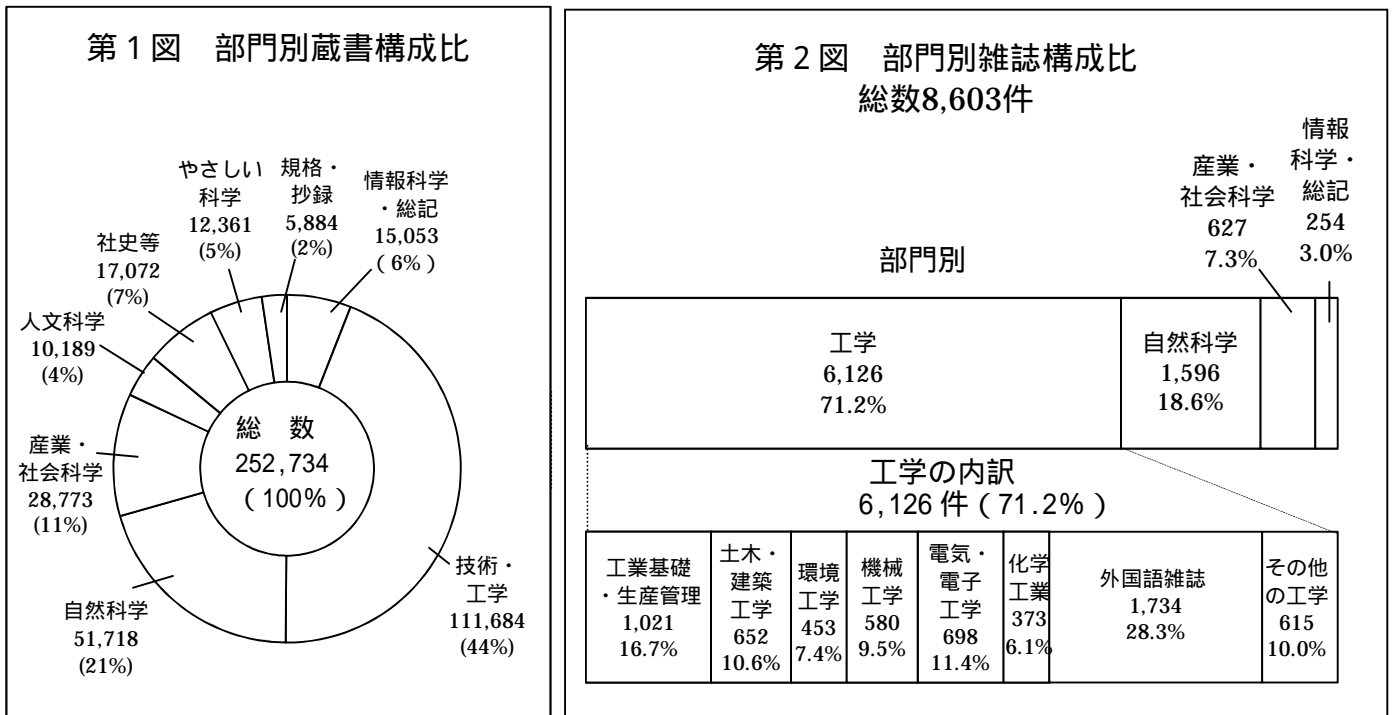
また昨年度に引き続き、不用・汚破損図書 128 冊を除籍したほか、平成 23 年度から継続して所在不明となっている図書 77 冊、及び平成 22 年度に貸出して回収不能となった図書 31 冊、弁済図書 17 冊を除籍し、払出し冊数 274 冊(前年度 163 冊)となった。(p.33 事業統計第 1 表参照)

#### b 雑誌類

雑誌類の平成 26 年 3 月末現在の所蔵タイトル数は 8,603 誌となっている。これは購入あるいは寄贈の中止、休・廃刊、誌名変更等による非継続誌を含んでいる。このうち継続受入誌は 2,205 誌である。主に学・協会誌、大学研究報告書、官公庁、企業等の発行する科学・技術専門雑誌などである。

外国語雑誌の所蔵タイトル数は内数として 2,128 誌で、その内訳は、デポジット・ライブラリー1,734 誌、日本化学会等からの寄贈 389 誌、購入 2 誌、その他の寄贈が 3 誌となっている。雑誌の部門別構成比は第 2 図のとおりである。

新聞は、一般紙、専門紙・業界紙など平成 23 年度から見直し 16 紙を購入、19 紙を寄贈により収集している。(p.33 事業統計第 2 表)



## (イ) ビジネス関係資料、特許公報類、規格類等の収集

ビジネス関係資料として、特許公報関係の解説書・活用事例に関する図書類の収集をした。

また、規格資料については「所蔵規格資料リスト」を図書館ホームページに掲載し、利用者への便宜を図っている。

主な所蔵資料は次表のとおり。

主な規格資料の保有状況

区 分		保 有 状 況
外国規格	ASTM(米国材料試験協会規格)	2012年版 旧年版もあり
	DIN(ドイツ連邦規格)	1971年版～2012年版のハンドブックの一部(英訳版も一部所蔵)
国内規格	JIS(日本工業規格)	全分野(A～Z)所蔵 毎月差し替えを行っている。廃止JISは1996年以降所蔵。JISハンドブック(2011年版が最新)、英訳JISハンドブックも所蔵(2012年刊行分が最新)
	JEC(電気学会規格)	大部分所蔵(廃止も一部所蔵)
	JEM(日本電気工業会規格)	追録あり 2014年更新分まで
	JASO(自動車技術会規格)	2011年版が最新

他には、業界新聞、実業家伝記、資格試験問題集等を収集している。

## (ウ) 会社史、経済団体史、公社・公団史、労働組合史の収集

全国有数との評価を得ているコレクションであり、積極的に収集をおこなった。平成 25 年度の受け入れ数は 484 冊、内訳は購入が 17 冊、寄贈が 467 冊で、所蔵総数は 17,072 冊となった。

(p.33 事業統計第 1 表参照)

## (エ) 産業安全・労働衛生、ビジネス関連ビデオ・DVDの収集

平成 25 年度は団体貸出用DVDを 7 本受け入れ、個人貸出用ビデオ 2 本を除籍、DVD 4 本を個人貸出用から団体貸出用に扱いを変更した。

平成 26 年 3 月末の所蔵は 1,584 本となっている。内訳は団体貸出用に産業安全・労働衛生・品質管理等のビデオ 242 本、DVD 55 本を所蔵。

個人貸出用には、(財)神奈川中小企業センターより寄贈された約 1,200 本のビデオに加え寄贈されたビデオ・DVDを合わせ、1,287 本を所蔵している。(p.34 事業統計第 4 表)

## イ 資料・情報の整備

### (ア) 資料の整理、点検、修理、製本

資料総点検を 4 月に実施。1 階・3 階の公開図書、視聴覚資料ならびに新書庫

1・2 階の 5 門資料(技術・工学関係)の点検及び資料の書庫入れ作業に対応できるように書庫内の書架の整理作業を行なった。

日常の配架作業の折に公開書架の見直しを行い、内容的に古くなった資料を書庫入れするとともに資料の修理等を実施した。

また、書庫内が手狭になり、内容の古くなった 0 門の図書については野庭収蔵センターに移動した。

## (イ) 資料データの整備

購入・寄贈等により新規に受け入れた資料の書誌データを速やかにホームページに掲載し、利用者に情報を提供する。平成 25 年度は 3,342 冊分のデータを作成し、利用に供した。

所蔵資料の付録の電子媒体資料(CD-ROM等)及び野庭収蔵センターで所蔵する洋雑誌について KL-NET へのデータ登録を実施した。

## (ウ) 神奈川県関係文献情報ファイルの作成・整備

県立図書館と共同で神奈川県に関する文献(新聞記事及び図書・雑誌論文等)の主な情報を入力し、利用者に提供を行っている。平成 25 年度は、神奈川県に関する文献 1,373 件(県内文献 423 件、県内新聞記事 950 件)の新規データ入力を行った。

## (エ) 科学技術系外国語雑誌デポジット・ライブラリーの整備

県内企業情報センター等との協力により、科学技術系外国語雑誌を保存・活用している。

宅配による週 4 回(火・水・木・金)の配送により本館への資料配送を行い、閲覧及び複写の利用に供した。平成 25 年度の所蔵資料数は 1,734 誌である。

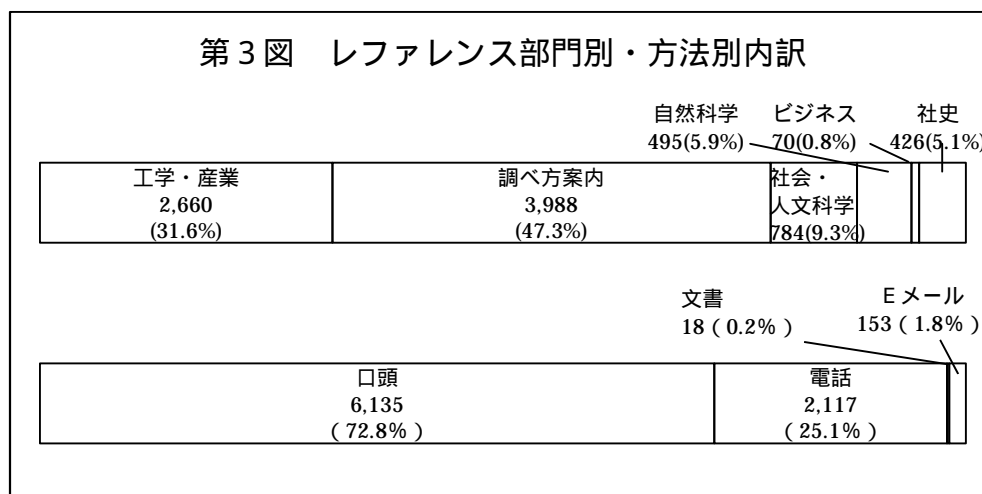
利用冊数は 2,876 冊(平成 24 年度 1,759 冊)、複写枚数は 2,659 枚(平成 24 年度 2,172 枚)と増加している。複写枚数のうち 2,563 枚(96%)は洋雑誌であった。

## (2) 資料・情報の提供

### ア 基本的サービス

#### (ア) レファレンスサービス

平成 25 年度のレファレンス受付件数は 8,489 件(協力レファレンス 66 件を含む)で、前年度比 6.4%増となった。当館の特色である科学技術や特許、規格に関するレファレンス事例については、国立国会図書館のレファレンス協同データベースシステムに登録、広く公開した。レファレンスの部門別・方法別内訳は第 3 図のとおりである。(p.34 事業統計第 6 表参照)



#### (イ) 閲覧、登録、貸出(含む視聴覚資料)、リクエストサービス

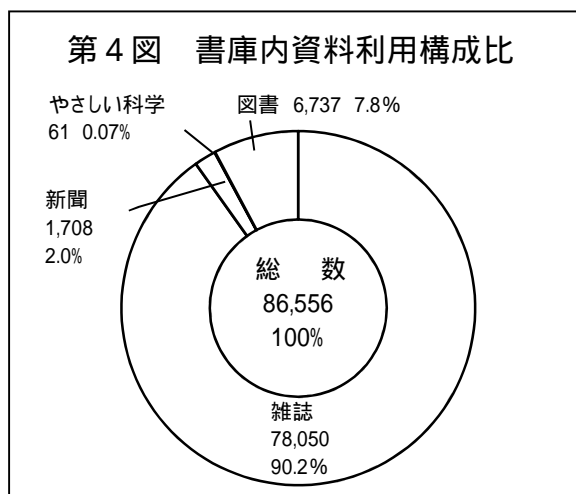
平成 25 年度の入館者数は 184,050 人(一日平均 619.7 人)で前年度比 5.8%の減となった。3 階科学技術室、1 階ビジネス支援室とも減少しているが、社史室は 10 月から開室時間を午前 9 時に戻し利用は 6,472 人で前年度比 9.8%増になっている。(p.34 事業統計第 5 表参照)

個人の新規登録者は 1,401 人で前年度比 13.4%減、貸出は図書 46,631 冊で前年度比 2.5%減、視聴覚資料の貸出は 2,094 点で前年度比 18.9%減となった。

産業安全・労働衛生・品質管理の DVD 等の団体貸出の登録団体 249 団体（新規登録者は 121 件）、貸出は 435 件（ビデオ 386 点・DVD 767 点 前年度比 14.3%減）。上映回数は 1,973 回で前年度比 16.6%減、参加人数 39,217 人であり、会社・事業所などの研修に多数利用された。ビデオについては、再生機器を持たない企業が増え、利用が減っていると思われる。個人貸出用のビデオ・DVD の個人貸出は 134 点であった。（p.35 事業統計第 10 表、p.36 第 11 表、p.39 第 16 表参照）

書庫内資料利用数は 86,556 冊で前年度比 13.8%の減となった。書庫内資料利用の 90.2%が雑誌である。書庫内資料の利用構成比は第 4 図のとおりである。（p.35 事業統計第 7 表参照）

リクエストは 9,488 件で前年度比 1.2%の減となったが、他館からの取り寄せは前年度比 80 件増加している。（p.36 事業統計第 12 表参照）



#### （ウ） 複写、在宅利用文献複写、宅配貸出サービス

複写サービスの総計は申し込み 8,946 人、複写枚数 182,282 枚で前年度比人数は 13.1%減、枚数は 7.6%減少した。郵送等による在宅利用文献複写サービスは 1,230 人、20,154 枚の利用があった。（p.37 事業統計第 13 表参照）

宅配貸出サービスは、287 冊で前年度比 39.8%減少した。

#### （エ） オンラインデータベースサービス

データベース利用数は 957 人で前年度比 16.3%減少した。その内訳はビジネス支援室で利用できる特許関係データベース「J P - N E T」（日本パテントデータサービス）、「I P D L」（工業所有権情報・研修館）をあわせて 474 人、「日経テレコン 2 1」（日本経済新聞社）は 110 人、「官報情報検索サービス」は 37 人であった。また科学技術室で利用できる「J D r e a m」（ジーサーチ）は 219 人、「C i N i i」（国立情報学研究所）は 96 人であった。平成 26 年 2 月から国立国会図書館の「デジタル化資料送信サービス」の提供を開始し、21 人の利用があった。（p.35 事業統計表第 8 表、第 9 表参照）

#### （オ） インターネット情報検索サービス

3 階科学技術室「インターネット情報検索コーナー」(PC6 台)では、延べ 1,670 人の利用があり前年度比 10.9%減、1 日の平均利用者数は 5.6 人であった。1 階ビジネス支援室の「IT コーナー」（PC14 台/節電により実質 10 台）では、延べ 7,608 人の利用があり前年度比 7.7%減、1 日の平均利用者数は 25.6 人であった。なお「IT コーナー」の利用者数は、インターネットによる情報検索だけでなく、Word や Excel の演習等も含んだ人数である。多数の方に利用していただくため一人 1 日 1 時間の利用としているが、平成 24 年 6 月から 1 回に限り延長を認めている。

またボランティアグループ「さくらネット川崎」の協力を得て、初心者向けの「パソコン講習会」を11回開催し156人の参加があった。(p.38 事業統計表第17表、第18表参照)(p.20 8 講座等実施状況参照)

#### (カ) 障害者サービス

肢体不自由のため来館できない県民のために、図書の郵送貸出サービスを行っているが、利用申込がなかった。

### イ 特色あるサービス

#### (ア) 科学技術情報の提供

科学技術、産業技術に関する最新の知見の資料等の整備・提供に努めた。

また各コーナーで資料展示を行い、所蔵資料の紹介と利用の促進を図った。「ポピュラーサイエンスコーナー」では科学技術分野の様々なテーマへの入門的な資料を展示、紹介した(8回)。「サイエンス・ナウ(Science Now!)コーナー」では、新聞や雑誌記事等でとりあげられた自然科学や技術工学に関する話題性の高いテーマについて45回、所蔵図書等で紹介した。また「伝記コーナー」では、物理学者や航空技術者など5人を取り上げ、その生涯や業績などを紹介した。なお「伝記コーナー」のミニミニ展示は平成25年度末で終了した。(p.20 8 講座等実施状況参照)

当館のニュース、講演会・講座等の行事、資料の紹介など様々なお知らせをするため、科学と産業のライブラリーニュース「SiL」を刊行した。(p.16(4)ウ刊行物の刊行 参照)

#### (イ) 知財関係情報等の提供

ビジネス支援サービスの一環として、特許検索用端末を2台用意し、特許庁が提供する特許電子図書館や米国特許商標庁、欧州特許庁のサイトや、日本パテントデータサービス(株)が提供する特許情報データベース(JP-NET)による特許情報の提供を行った。また、川崎市と共催で「かわさき知的財産スクール」を計6回開催し、107名の受講者があった。関東経済産業局主催による「戦略的知財マネジメント促進事業 知的財産セミナー」も3回開催し、56名の受講者があった。横浜弁護士会と連携し「図書館で学ぶ知的財産講座2013」2回開催し、80名の受講者があった。「図書館で学ぶ知的財産講座」の一環として、前知的財産高等裁判所判事、横浜地方裁判所・横浜家庭裁判所川崎支部長の高部氏による講座を開催し、71名の受講者があった。

相談事業としては、「発明相談」は月1回、一般社団法人神奈川県発明協会の協力を得て、28件の相談があった。「創業・経営相談」は月2回、公益社団法人けいしん神奈川の協力を得て、13件の相談があった。「産業関係団体からの推薦図書コーナー」では、川崎商工会議所・県産業技術センター・けいしん神奈川・神奈川県発明協会等の12団体から推薦された図書を購入し、ビジネスに役立つ資料として展示している(年2回実施)。

また「ビジネス関連資料コーナー」では、「ビジネスレコメンド」とし、毎月1回テーマを決めて、展示を行った。(p.20 8 講座等実施状況、p.35 事業統計表第9表、p.37 第15表参照)

#### (ウ) 社史情報の提供

全国有数との評価を受けている社史コレクションを公開し、利用に供した。平成25年10月から午前9時から午後5時までの開室に戻した。

平成24年度のミニ展示の関連講演会から独立した企画として始まった「社史ができるまで」講演会は4回開催した。テーマを決めて社史を紹介する「社史の窓辺」コーナーを新たに11月から設けた。(p.20 8 講座等実施状況 参照)

社史コレクションの活用のため、社史の使い方や社史情報などを紹介する「社楽」を13回刊行した。(p.16(4)ウ刊行物の刊行 参照)

### (エ) やさしい科学情報の提供

子どもから大人まで利用できる理科や科学の入門レベルの資料、情報や技術の実用書を整備し提供した。また「やさしい科学しんぶん」を、年1回発行した。1つのテーマを決めて本の紹介をし、科学に興味をもってもらえるよう小学校等へ配布している。さらに、毎月テーマを決めてやさしい科学コーナーの本の展示と紹介パンフを作成している。

### (オ) 行政支援情報の提供

ビジネス支援室の「かながわの自然と産業」コーナーでは、神奈川に関連した図書・雑誌とともに、各行政機関からの情報公開資料を提供している。

## (3) 連携・協力事業

### ア 連携・協力

#### (ア) 科学技術文献相互利用の推進

平成24年度から連絡車を廃止し、県立図書館協力車、宅配便、遞送便による配送に変更した。

(p.39 事業統計第19表参照)

#### (イ) 図書館情報ネットワークの推進

県立図書館を通し、県内公共図書館への資料提供数は9,706冊であり、前年度比14.7%増加した。内訳は県立図書館2,688冊、市町村立図書館3,073冊、生涯学習情報センターに3,945冊である。また県立図書館から4,369冊、県内市町村立図書館から580冊借り受け、利用者に提供した。

また、県立図書館が企画する市町村図書館等職員を対象とした研修事業のなかで、川崎図書館の特色ある資料とサービスについて当館職員が担当し、研修を実施した。(p.18 (5)ア(オ) 職員の研究と発信参照)

#### (ウ) 都道府県立図書館等との相互利用の推進

県外の公共図書館に306冊貸出、また13冊借り受けた。科学技術・工学系の専門書や社史など当館の特色ある資料が北海道から沖縄県まで、広く利用されている。

#### (エ) 県立高校、県内大学図書館との連携、協力の推進

「県立の図書館と県立高等学校との連携・協力事業」を利用する県立高等学校への資料提供やレファレンスサービスに努めた。貸出冊数は191冊、前年度比10.7%減少した。また県立図書館が企画する高等学校図書館職員を対象とした研修事業のなかで、川崎図書館の特色ある資料とサービス、科学技術情報の調べ方とレファレンスの考え方について当館職員が担当し、研修を実施した。

県内大学図書館には県立図書館協力車により、82冊貸出した。(p.39 事業統計第19表参照)

### イ 関係団体等業務

#### (ア) 神奈川県資料室研究会の事務局運営、連絡調整

運営に係る総会および理事会を6回実施し、月例会を11回、デポジットライブラリーの視察と意見交換会を1回開催した。平成25年10月、横浜で開催された「第15回図書館総合展」には、ブース出展とフォーラム開催で参加した。刊行物は、「神資研ニュース」年10回、年報「神資研 第47号」を発行している。神資研資料保存分科会の活動により、年報の総目次を作成し、HP上でNo.1~45を掲載した。平成25年度末の会員数は、正会員89、賛助会員10、個人会員23、合計122会員であった。当館では、会長(館長)・理事1名(事業部長)・事務局(産業情報課)を担当している。



(イ) 知財関係団体等との連絡調整

県産業技術センターの主催する「知的財産関係機関連絡調整会議」が2回、一般社団法人神奈川県発明協会が主催する「神奈川県中小企業等知財取得活用支援機関連絡会議」も2回開催され、知的所有権センター支部として参加し、関係機関との情報交換等を行った。

(4) 広報・普及活動

ア 広報活動

(ア) 広報企画会議の運営

図書館活動の企画や広報について検討する広報企画会議を3回開催した。

2階ホール前に講演会等の紹介パネルを作成・掲示し、他のイベント参加者への広報に努めた。

(イ) 展示の実施

当館所蔵資料の紹介と利用の促進を目的として2階展示コーナーでミニ展示を4回開催した。

(p.20 8 講座等実施状況 参照)

(ウ) 図書館実習生の受入、見学者への対応

a 図書館実習

大学で図書館・情報学を受講している学生等の図書館現場での実習のため実習生を受け入れた。

大学名	受入期間	人数
慶應義塾大学	9月3日～9月15日	2名

b インターンシップ

県の事業として、インターンシップ生を受け入れた。

学校名	受入期間	人数
鶴見大学	8月2日～8月11日	1名
日本大学	8月2日～8月11日	1名
県立高等学校生	7月30日～8月1日	3名
計		5名

c 体験学習等

学校からの依頼を受け、体験学習の生徒を受け入れた。

学校名	受入期間	人数
川崎市立大師中学校	6月7日	3名
川崎市立西生田中学校	8月21日	3名
川崎市立富士見中学校 (フィールドワーク)1年生	9月25日	5名
川崎市立田島中学校	1月22日	2名
川崎市立川中島中学校	2月5日	3名
川崎市立京町中学校	2月6日	1名
川崎市立川崎中学校	2月26日	3名
計		20名

#### d ジョブシャドウイング

昨年度に引き続き、学校からの依頼を受け、ジョブシャドウイング生を受け入れた。

学 校 名	実 施 日	人 数	備 考
県立鶴見総合高等学校	11月15日	2名	学校依頼

#### e 見学者の状況

平成25年度は合計で30件、147名の見学者を受け入れた。

特徴ある当館の資料やサービスについて関心がある、日韓草の根図書館交流事業富川市図書館関係者の団体、文部科学省関東甲信越静地区別研修受講者、企業社員等、幅広い見学者が訪れた。

#### (エ) ホームページの運営

ホームページに展示や講演会のイベントの案内や報告、司書の出番等に40件の情報を掲載し広報に努めた。ホームページからの講座の申込みが80%超を占めており、利用者に活用されている。

#### イ 講座等開催事業 (p.20 8 講座等実施状況 参照)

##### (ア) 展示関連イベントの開催

ミニ展示開催時期にテーマに関連した講演会を4回開催した。

##### (イ) サイエンスカフェの開催

科学者など専門家と県民が気軽に語り合う「サイエンスカフェ」を神奈川県衛生研究所、温泉地学研究所、理化学研究所との共催で4回開催した。毎回多くの申込みがあり、抽選を行う人気のイベントである。

##### (ウ) 各種イベントの開催

###### a 文字・活字文化の日記念講演会

「文字・活字文化振興法」により制定された「文字・活字文化の日」を記念して「ウナギの話 によるり旅が教えてくれたこと」を開催した。

###### b 社史ができるまで講演会

社史の担当者に、社史ができるまでの苦労や工夫を会社の歴史を交えて語ってもらう、社史ができるまで講演会を4回開催した。

###### c 映画上映会と市川監督トークの会

かわさき市民祭りにあわせて、実業家浅野総一郎の伝記映画「弁天通りの人々」の上映会と映画監督市川徹氏のトークの集いを開催した。

###### d ビジネス支援トーク

ビジネス支援サービスの一環として、多様・多彩で有用なビジネスパーソンに提供するトークイベントを2回開催した。

###### e 連続上映会 映像で見るシリーズ

「ビジュアル日本経営史『日本の企業家群像』」の中から抜粋し、「新しい時代を切り開いた実業家たち」と題し、5日間計9回上映を行った。2月15日は大雪により、交通機関にも大きな影響があったため午前の上映会を中止にした。

###### f やさしい科学コーナー関連講座

小学生向けの科学実験教室をくらりか(蔵前理科教室ふしぎ不思議)の協力を得て、3日間計

6 回開催した。そのうち 2 回は、「かながわサイエンスサマー」、「かながわ子どもわくわく体験」の参加事業として開催した。また「かながわ子どもわくわく体験」の参加事業として、小・中学生向けの科学映画会を「科学技術振興機構サイエンスチャンネル」から DVD を借用して 3 回開催した。

g 資料の調べ方講座

図書館職員が、利用者を対象に文献や情報の調べ方のノウハウ等について分かりやすく解説する講座を 2 回開催した。

h 図書館探検ツアー

図書館のバックヤードの業務や施設を紹介する図書館探検ツアーを 4 回開催した。

## ウ 刊行物の刊行

### (ア) 館報「科学 EYES」の刊行

当館の館報として科学技術系と自然科学系にテーマを分け「科学 EYES」を 2 回発行した。

論文とあわせ特集テーマに関連した当館所蔵の図書および雑誌記事の目録を掲載した。

### (イ) 「テーマ別文献目録」の刊行

最新の話題のもの、新しい知見のもの等をテーマとして、当館所蔵の図書および雑誌記事を集め、文献目録を 2 回発行し、あわせてホームページに公開した。

### (ウ) その他定期刊行物の発行

平成 24 年度までは「事業概要」として刊行していたが、県立図書館と内容等合わせ、「平成 25 年度要覧」と名称変更を行った。

その他情報誌「SiL - 科学と産業の情報ライブラリーニュース」を 4 回、「やさしい科学しんぶん」を 1 回、社史室の広報誌「社楽」を 13 回発行した。

## 刊行物一覧

名称	規格	ページ数	部数	刊行年月
平成 25 年度要覧	A4	40	100	H25.6 月
館報「科学 EYES」 第 55 巻 1 号「彗星 流星 隕石」 第 55 巻 2 号「大気はめぐる ～空中を浮遊する微小粒子状物質」	A5	各 21	各 900	H25.10 月 H26.3 月
SiL 科学と産業の情報ライブラリーニュース	A4	各 4	各 2,000	H25.4・7・10 月 H26.1 月
テーマ別文献目録 No.48 「越境する大気汚染物質」 No.49 「生活支援ロボット」	A4	各 20	各 250	H25.7 月 H26.3 月
やさしい科学しんぶん No.64 「やさしい科学コーナーへ行ってみよう！」	A4	各 4	各 400	H26.3 月

名称	規格	ページ数	部数	刊行年月
社楽(社史室情報誌) Vol.15 「社史付録の電子媒体の中身は。」 Vol.16 「沖縄・読谷村村で展示された社史」 Vol.17 「大勢の高校生が社史室に！」 Vol.18 「できるまで講演会1周年！」 Vol.19 「三井住友銀行を社史で遡る 記録された合併の歴史とは」 Vol.20 「社史自由研究・厚い社史は」 Vol.21 「当館の社史を検索するコツ」 Vol.22 「英語で書かれた社史を検索」 Vol.23 「マンガの社史も出ています。」 Vol.24 「社史担当が今年を振り返る」 Vol.25 「謹賀新年、馬の社史です！」 Vol.26 「人気企業に就職希望する前に、まずは社史を開いてみませんか。」 Vol.27 「社史にみる東日本大震災 企業はいかに対応したか」	A4	各2	各500	毎月

## (5) 図書館運営の条件整備

### ア 運営状況の点検・評価

#### (ア) 図書館アドバイザー・レクチャー制度の運営

両図書館の長が有識者からアドバイスを受けることを目的として、県立図書館が企画・実施している。例年はうち1回を当館を会場として開催しているが、平成25年度は生涯学習情報センター研修室を会場とし1回開催した。県立図書館のプロジェクトチームの報告を行い。パネリストとして2名の専門家を招き、パネルディスカッション形式で一般参加者も加えて討議を行った。

開催日	パネリスト	テーマ
11月14日(木) 14:00~16:00	山本 宏義氏 関東学院大学 教授 岡本 真氏 アカデミック・リソース・ガイド(株)代表 森谷 芳浩 県立図書館 コーディネーター 土屋 定夫 県立図書館	パネルディスカッション 「県立図書館の新たな方向性」

#### (イ) 県民意見を聞く会の開催

平成25年度は「図書館探検ツアー&懇談会」として探検ツアー後に時間を設け、運営やサービスについてのご意見を伺う機会を設けた。

4回目の探検ツアー後も参加者同士の感想や意見を聞く場を設けた。

#### (ウ) 活動評価の実施、公表

図書館活動について計画 実施 評価のサイクルを実現し、運営の持続的な改善を図ることを目的として、毎年目標数値を掲げ、活動評価を行っている。平成25年度については5つの基本指

標のうち、「テーマによる資料展示回数」「利用者向けイベント等の参加者数」「ホームページコンテンツの新規作成件数」の3項目は「評価A」、「メディア掲載件数」は「評価B」、「データベース利用者数」は「評価C」であった。その結果は図書館HPにて公開している。(p.30 9 平成25年度県立川崎図書館の活動評価 参照)

(エ) 職員の研修

第2木曜日の館内整理日に職員向けの研修会を行った。

11月14日(木)には「専門家に資料を学ぶ」として川崎市宙と緑の科学館学芸員国司真氏に当館の天文学の図書、雑誌を見ての感想や専門家ならではの資料の使い方などを学んだ。

その他、神奈川県図書館協会や専門図書館協議会が主催する研修会や、図書館職員著作権実務講習会等に参加して研鑽に努めた。

月 日	テーマ	講師
11月14日(木)	専門家に資料を学ぶ 「天文学の本」	川崎市宙と緑の科学館 国司 真氏
12月12日(木)	「川崎図書館におけるクラスタ配置の変遷」 「著作権法研修 主な改正点について」	科学情報課 臨時司書 内海 暁子 科学情報課 臨時司書 小池 貴子
2月13日(木)	「信学技報と情処研報について」	科学情報課長 山中久美子

(オ) 職員の研究と発信

県立図書館が企画する市町村図書館等職員を対象とした研修事業や、「県立の図書館と県立高等学校による連携・協力事業」にかかる研修事業に当館職員が講師として協力した。

また他の市町村、図書館関係団体から依頼され、講師を務めた。

その他、県立図書館紀要に当館の配架方法やコレクションについて執筆をした。

県立図書館主催

月 日	研修名	テーマ等	講師
6月28日(金)	市町村図書館等職員 基礎研修(県立図書館)	「県立川崎図書館の機能と役割」	科学情報課 副主幹 土屋美恵子
8月2日(金)	県立の図書館と県立高等学校における連携・協力 事業にかかる研修	「川崎図書館の特色ある資料とサービス」	科学情報課 副主幹 土屋美恵子
		「科学技術情報の調べ方とレファレンスの考え方」	科学情報課 主査 高田 高史

他団体主催

月 日	派遣先	テーマ等	講師
6月11日(火)	職員研修 (藤沢市湘南大庭市民図書館)	「レファレンスの極意」	科学情報課 主査 高田 高史
10月19日(土)	つづき図書館ファン倶楽部 「つづき力発揮講座2013」 (横浜市都筑区仲町台地区センター)	「図書館が教えてくれる 発想法」	科学情報課 主査 高田 高史

12月5日(木)	文部科学省関東・甲信越静地区図書館 地区別研修 (川崎図書館2階ホール)	「神奈川県立川崎図書館 のレファレンスサービス と特色ある活動」	科学情報課 主査 高田 高史
12月13日(金)	群馬県図書館協会図書館司書実務研修 (群馬県立図書館)	「レファレンスサービス の調べ方と展開」	科学情報課 主査 高田 高史

#### 執筆

雑誌名・巻号・発行年月	テーマ等	執筆者
神奈川県立図書館紀要 第11号 H26.2月	神奈川県立川崎図書館における「ク ラスト配置」の変遷 - NDCにとられない排架 方法の模索 -	科学情報課 臨時司書 内海 暁子
神奈川県立図書館紀要 第11号 H26.2月	県立川崎図書館の「川崎公害裁判訴 訟記録」	産業情報課 主査 沖田 香織

#### イ 施設の整備

##### (ア) 施設の管理、維持修繕、備品整備

利用者に快適な施設環境を提供するため、空調機関係や消防設備の修繕等を行った。

##### (イ) ISO 14001の推進

環境問題への対応を進めるため、法令等を遵守するとともに、ガス・電気などの省エネルギーや焼却ゴミの削減等に取り組んだ。

## 8 平成 25 年度 講座等実施状況

### (1) 展 示

#### ア ミニ展示

テーマ	内 容	開催期間
「辰野金吾と丸の内」	建築家・辰野金吾に焦点をあて、辰野氏が手がけた東京駅丸の内駅舎と日本銀行本店について、現在どのような保存がなされているのか、歴史的背景にふれながら紹介した。併せて、丸の内にある近代建築の保存について、三菱 1 号館や旧東京中央郵便局舎を例にとりあげて紹介した。	4 月 9 日 ～ 7 月 10 日
「星に親しむ」	2013 年に起こる天体ショーにあわせ、ペルセウス流星群、アイソン彗星について紹介した。また展示期間中の各月ごとの星空、日本各地の天文台やプラネタリウムをパネルや当館所蔵資料で紹介した。各地の天文台等に連絡を取り、資料の提供を受けた。 あわせて「旧暦で七夕を祝おう」という伝統的七夕キャンペーンを紹介し、短冊に願いごとを書き、笹にかけることによって利用者が展示に参加してもらうコーナーを設けた。	7 月 12 日 ～ 10 月 9 日
「図書館空港 ～空を飛ぶ技術～」	飛行機設計士の堀越二郎をモデルにした映画や、多くの日本企業が製造に関わったボーイング 787 の就航などにちなみ、航空技術の本 100 冊をパネルで紹介した。 あわせて全日本空輸株式会社（ANA）や日本航空株式会社（JAL）から借用した貴重な品々を展示した。	10 月 11 日 ～ 1 月 8 日
「橋 - 形と技術 - 」	橋は生活の中で身近なものであるが、重要な土木構造物でもある。形、大きさ、材料、架ける場所、渡るものもさまざま、橋をつくるためには、計画、設計、施工にさまざまな技術が使われている。また、地震などの自然災害への対策、安全性も求められる。 知っているようで知らなかった「橋」についての基本的な事項と、神奈川の橋・日本の橋を紹介した。	1 月 10 日 ～ 5 月 7 日

## イ ポピュラーサイエンスコーナー展示

テーマ	展示期間
太陽光で発電する	4月8日～5月9日
感染症の正体をさぐる	5月11日～7月3日
富士山	7月3日～8月7日
深海と深海生物	8月9日～9月26日
東京オリンピックと丹下健三生誕100年	9月26日～11月26日
アイソン彗星で冬を楽しむ(ラブジョイ彗星)	11月26日～1月9日
錯視	1月11日～3月14日
日本 北から南の本	3月14日～3月31日

## ウ サイエンス・ナウ(Science Now!)コーナー展示

テーマ	展示期間
宇宙の謎「暗黒物質」発見か!	4月9日～5月8日
米ブリツカー賞受賞 伊東豊雄さん	4月16日～5月24日
グローバルエネルギー賞受賞! 吉野彰さん	4月26日～5月24日
昭和電工のアンモニア合成装置など 第4回化学遺産に認定	4月27日～5月31日
2013 猿橋賞に肥山詠美子さん	5月10日～6月6日
昆虫食が地球の食料危機を救う	5月24日～6月29日
科学イノベーション総合戦略 2031年までに～	5月24日～7月5日
6月1日はねじの日	6月1日～6月11日
マルハナバチ国勢調査実施中	6月6日～7月9日
リニア中央新幹線 L0系お披露目!	6月7日～7月16日
6月10日は時の記念日	6月7日～8月7日
陸上で養殖?!クロマグロ	6月11日～8月8日
血液一滴からクローンマウスできました	6月29日～8月10日
ボイジャー1号太陽圏外へ!	7月5日～8月10日
冥王星の月の名は...「ケルベロス」と「ステュクス」	7月9日～8月18日
ソーラー・インパルス 太陽エネルギーだけで、米大陸横断飛行成功	7月16日～8月24日
2013年度機械遺産	8月7日～8月29日
研究論文の不正 国内で相次ぐ 求められる科学者の倫理 - 対策は?	8月10日～8月30日
レアメタルで微生物回収	8月9日～9月13日
iPS細胞	8月9日～9月8日
夢見ヶ崎動物公園 シベリアヘラジカ「ポロウ」死亡	8月10日～9月12日
量子コンピュータ 実用化へ?!	8月20日～9月13日
桜島 爆発的噴火	8月24日～9月13日
日本近海に異変 黒潮の蛇行	8月29日～10月18日



テーマ	展示期間
体にいい乳酸菌	8月30日～9月17日
不思議で面白い菌類日本一を表彰「珍菌賞」設立！	9月3日～9月17日
Open Sky 3.0プロジェクト 夢の飛行機を再現	9月8日～10月25日
光化学スモッグの原因物質 光化学オキシダントが減らない	9月12日～11月1日
9月1日防災の日 歴史から減災を考える	9月13日～10月19日
寒暖差が促す 竜巻の恐怖	9月13日～10月19日
STOP！漂流発泡スチロール	9月18日～11月1日
祝・LIFT OFF！！イプシロン宇宙へ	9月18日～11月22日
2013年度ノーベル自然科学3賞	10月19日～12月7日
ロシアに巨大隕石落下 イトカワによく似た鉱物組成	10月25日～12月20日
台風迷走！？藤原の効果	11月1日～12月28日
ギョギョ！？マグロ・サバ・カツオの先祖は同じ深海魚！？	11月16日～1月22日
フジ、宙を舞う 人口尾びれを着けたイルカ 10年の軌跡	11月22日～1月28日
新島誕生？！	12月7日～3月14日
発掘！世界最小多細胞生物しあわせ藻	12月20日～2月5日
地底にゴジラ！？ 観測できるマントル ゴジラ・メガムリオン	1月22日～4月20日
捕獲巨大イカ	1月28日～4月20日
南極探検から100年 ペンギンの剥製発見	2月5日～4月20日
新たな万能細胞の作成に成功 STAP細胞	2月10日～3月14日
新幹線が拓いた半世紀	3月2日～3月30日
誕生！あべのハルカス	3月14日～4月29日

## エ 伝記コーナー展示 平成25年度で終了

テーマ	国籍	専門分野	展示期間
ジョン・ミルン (前年度より引き続き展示)	イギリス	地震学	4月9日～4月28日
湯浅 年子	日本	物理学	4月28日～6月23日
コンラート・ローレンツ	オーストリア	動物行動学	6月23日～7月11日
堀越二郎	日本	航空技術者	7月11日～9月12日
コンラート・ローレンツ (2回目)	オーストリア	動物行動学	9月12日～11月14日
ロザリンド・フランクリン	イギリス	物理学・結晶学	11月14日～1月16日
ファーブルと生き物たち (ジャン・アンリ・ファーブル)	フランス	生物学者	1月16日～3月30日

## オ ビジネス本レコメンド展示

テーマ	期間
ビジネスにかける女性の想い - 活躍できる場、可能性を求めて...	4月9日～5月8日
営業マンに捧ぐ - 売るための技術を記した1冊をあなたに...	5月10日～6月12日
“ヒット商品”の秘密 - 理由がある、その理由を知りたい！	6月14日～7月10日
タイトルに、思わず手を伸ばす！！ - 心の片隅に抱いている何故？に答える1冊をあなたに	7月12日～8月7日
その会社に歴史あり - よろしければ、4階社史室もご利用ください。	8月9日～9月11日
ビジネスと Information Technology - ビジネスツールとして無くてはならなくなった...	9月13日～10月9日
新たな発想・思考を求める人へ - 多様な発想がビジネスに役立つ！	10月11日～11月6日
デジタルな世の中！話力は失われたか？ - 文字が飛び交う時代こそ“話す力”が試される！	11月8日～12月11日
成長戦略は色々なところに... - ベンチャー、下町中小、それともガラパゴス戦略？	12月13日～1月8日
アイデアで新商品を生み出せ - 新たな創意・技術、そして知財に触れた本	1月10日～2月12日
和食文化・食の安全...食にまつわる本 - 食べなければいけない。そこにビジネスチャンスあり	2月14日～3月12日
ビジネスは方程式！ - 自然科学に秘められた合理性に学ぶ	3月14日～3月31日

## カ やさしい科学コーナー展示

テーマ	展示期間
私たちの身近にある建築 家について	4月9日～5月8日
愛鳥週間	5月10日～6月12日
時(とき)	6月14日～7月10日
夜空をながめてみよう	7月12日～8月7日
自然観察にでかけよう	8月9日～9月11日
防災について	9月13日～10月9日
おいしくたべよう	10月11日～11月6日
紅葉がりにでかけよう	11月8日～12月11日
冬の気候と私たちの暮らし	12月13日～1月8日
お菓子の本	1月10日～2月12日
大作戦！！	2月14日～3月12日
電気のふしぎ	3月14日～3月31日

## キ 社史の窓辺展示

テーマ	展示期間
マンガの社史	11月
師走の社史	12月
馬の社史	1月5日～2月4日
就職先人気の社史	2月5日～3月12日
春の社史	3月12日～3月30日

## (2) 講演会等

### ア ミニ展示関連講演会

開催日時	テーマ等	参加人数
6月28日(金) 14:00～16:00	「なぜ人は残してきたか - 東京駅丸の内駅舎と日本銀行本館の保存と復原 -」 講師：中村 茂樹氏（日本銀行） 大内田史郎氏（JR 東日本） 吉田 剛市氏（横浜国立大学）	54名
9月28日(土) 14:00～16:00	「地上最高の星空づくりを目指して ～ MEGASTAR 開発ストーリー～」 講師：大平 貴之氏（プラネタリウム・クリエイター）	50名
2月22日(土) 14:00～16:00	「橋 ～かたちと技術～」 講師：勝地 弘氏（横浜国立大学）	51名
3月15日(土) 10:00～12:00	「鳥になりたい男たち ～ 人力飛行機 世界記録にかける青春～」 講師：安部 建一氏（日本大学） (講師都合で11月17日(日)より延期)	29名
計		184名

### イ 社史ができるまで講演会

開催日時	テーマ等	参加人数
5月24日(金) 14:30～16:00	「花王120年」ができるまで 講師：上田 和夫氏 (元花王ミュージアム資料室長 花王120年編纂委員)	76名
7月26日(金) 14:30～16:00	「チッソ風雪の百年」ができるまで 講師：松永 一敏氏（チッソ株式会社総務部広報室顧問）	76名
11月29日(金) 14:30～16:00	「サカタのたね100年のあゆみ」ができるまで 講師：清水 俊英氏（株式会社サカタのタネ広報宣伝部長）	43名
1月24日(金) 14:30～16:00	「コミーは物語をつくる会社です。」ができるまで 講師：小宮山 栄氏（コミー株式会社代表取締役）	31名
計		226名

## ウ サイエンスカフェ

開催日時	テーマ等	参加人数
7月4日(木) 14:00~16:00	「インフルエンザについて」 講師：渡邊 寿美氏（神奈川県衛生研究所）	12名
9月8日(日) 14:00~16:00	「今、神奈川の地下で何が起きているのか ...地震・火山」 講師：宮岡 一樹氏（神奈川県温泉地学研究所）	52名
11月10日(日) 14:00~16:00	「奮い立て免疫！ - からだを守るミクロの世界」 講師：斎藤 隆氏（理化学研究所）	35名
3月9日(日) 14:00~16:00	「植物の『見えない力』を捉える技術」 講師：草野 都氏（理化学研究所）	37名
計		136名

## エ 文字・活字文化の日記念行事

開催日時	テーマ等	参加人数
10月26日(土) 14:00~16:00	「うなぎの話 ~にほんブログ村が教えてくれたこと~」 講師：青山 潤氏（東京大学）	39名

## オ 「弁天通りの人々」上映会と市川徹監督トークの会

開催日時	内容	参加人数
11月3日(日)	10:00~11:40 「弁天通りの人々」上映	24名
	13:30~14:30 市川徹監督トーク	30名
	14:40~16:20 「弁天通りの人々」上映	24名
計		78名

## カ ビジネス支援トーク

開催日時	テーマ等	参加人数
7月7日(日) 14:00~16:00	「創業時の営業・マーケティングの視点」 講師：福島 章氏 (元気を出す営業開発コンサルタント)	20名
11月24日 14:00~16:00	「人類が抱える様々な課題に、ミドリムシで挑むベンチャー企業の物語」 講師：出雲 充氏（(株)ユージェネ代表取締役社長）	38名
計		58名

キ 連続上映会 映像で見るシリーズ

開催日	作品名	参加人数
10月19日(土) 10:30~ 13:30~	中内功(ダイエー) 鈴木敏文(セブン・イレブン・ジャパン) 立石一真(オムロン) 塚本幸一(ワコール)	20名(2回)
11月30日(土) 10:30~ 13:30~	松永安左工門(電力の鬼) 出光左三(石油王) 根津嘉一郎(東武鉄道) 利光鶴松(小田急電鉄)	30名(2回)
12月21日(土) 10:30~ 13:30~	田口利八(西濃運輸) 飯田亮(セコム) 西山彌太郎(川崎製鉄) 白石元治郎(日本鋼管)	22名(2回)
1月25日(土) 10:30~ 13:30~	服部金太郎(セイコー) 早川徳治(シャープ) 大塚正士(大塚製薬) 安藤百福(日清食品)	26名(2回)
2月15日(土) 10:30~中止(雪) 13:30~	小林宏治(NEC) 丸田芳郎(花王) 山本卓真(富士通) 北城恪太郎(日本アイ・ピー・エム)	8名(1回)
計		106名

ク やさしい科学コーナー関連講座

開催日時	テーマ等	参加人数
4月27日(土) 午前の部 10:30~12:00 午後の部 14:00~15:30	科学実験教室 「ポンポン蒸気船を作ってはしらせよう!」 講師:午前の部 大澤 達哉氏 午後の部 池田 忠俊氏 くらりか(蔵前理科教室 ふしぎ不思議)	午前の部 54名 午後の部 48名
8月3日(土) 午前の部 10:30~12:00 午後の部 14:00~15:30	夏休み科学実験教室 :「かながわサイエンスサマー」事業 :「かながわ子どもわくわく体験」事業 「音のふしぎをさぐる ストローでトロンボーン 牛乳でホイッスルを作ろう!」 講師:午前の部 倉持 内武氏 午後の部 池田 忠俊氏 くらりか(蔵前理科教室 ふしぎ不思議)	午前の部 49名 午後の部 51名

開催日時	テーマ等	参加人数
8月6日(火)10:30～11:30 8月7日(水)10:30～11:30 8月9日(金)10:30～11:30	夏休み科学映画会 ：「かながわ子どもわくわく体験」事業 第1回 「宇宙」 第2回 「元素」 第3回 「生き物」	第1回 43名 第2回 18名 第3回 34名
12月14日(土) 午前の部 10:30～12:00 午後の部 14:00～15:30	科学実験教室「ギシギシプロペラ こすると 回るふしぎなプロペラを作ろう！」 講師：午前の部 広松 猛氏 午後の部 大澤 達哉氏 くらりか(蔵前理科教室 ふしぎ不思議)	午前の部 49名 午後の部 34名
計		380名

#### ケ 資料の調べ方講座

開催日時	テーマ等	参加人数
6月16日(日) 10:00～11:30	資料の調べ方講座 「科学技術文献の調べ方 - JDream 」	5名
11月8日(金) 14:00～15:30	資料の調べ方講座 「日経テレコン21」	9名
計		14名

#### コ 図書館探検ツアー

開催日	参加人数
6月26日(水)10:30～12:00	5名
9月7日(土)10:30～12:00	7名
12月11日(水)13:30～15:00	12名
12月11日(水)15:00～15:30	&懇談会 7名
2月23日(日)10:00～12:00	4名
計	35名

#### サ パソコン講習会

開催日	講習内容	参加人数
4月14日(日)	文字入力とマウスの使い方	13名
5月11日(土)	Wordで「案内状」作成に挑戦!	14名
6月9日(日)	エクセル(Excel)に挑戦!(予定表または住所録)	15名
7月13日(土)	はじめよう!インターネット	15名
9月14日(土)	ホームページ作成に挑戦!	18名
10月13日(日)	文字入力とマウスの使い方	17名
11月9日(土)	Wordで「年賀状(裏面)」作りに挑戦!	14名
12月8日(日)	Wordで「案内状」作成に挑戦!	12名

開催日	講習内容	参加人数
1月11日(土)	はじめよう！インターネット	12名
2月9日(日)	エクセル(Excel)に挑戦！(予定表または住所録)	12名
3月8日(土)	ホームページ作成に挑戦！	14名
計		156名

#### シ かわさき知的財産スクール

開催日時	テーマ等	参加人数
5月22日(水) 14:00～16:00	「中堅・中小企業の知的財産の管理」 講師：中道 徹氏(AE海老名・綾瀬法律事務所)	23名
5月30日(水) 14:00～16:00	「中国・東南アジア諸国への事業戦略と知的財産の保護」 講師：高木 裕氏(高木国際特許事務所)	20名
6月12日(水) 14:00～16:00	特許調査「特許・実用新案検索」 講師：横田 健一郎氏(双京知的財産事務所) 太田 洋子氏(双京知的財産事務所)	15名
6月19日(水) 14:00～16:00	特許調査「特許・実用新案検索」 講師：横田 健一郎氏(双京知的財産事務所) 太田 洋子氏(双京知的財産事務所)	15名
7月3日(水) 14:00～16:00	「特許明細書の作成」(講義・演習) 講師：橘 和之氏(一燈国際特許事務所所長)	17名
7月10日(水) 14:00～16:00	「特許明細書の作成」(講義・演習) 講師：橘 和之氏(一燈国際特許事務所所長)	17名
計		107名

#### ス 戦略的知財マネジメント促進事業 知的財産セミナー

開催日時	テーマ等	参加人数
10月16日(水) 13:30～15:30	「商標は役に立つのか！～役立つ商標のポイント」 第1部 講義 講師：能條 佑敬氏(弁理士 能條商標特許事務所)	26名
10月16日(水) 15:30～16:30	「商標は役に立つのか！～役立つ商標のポイント」 第2部 検索講習 講師：能條 佑敬氏(弁理士 能條商標特許事務所)	15名
12月18日(水) 13:30～16:30	「海外特許検索基礎演習 ～Esp@cenetの使い方入門編」 講師：横田 健一郎氏(双京知的財産事務所) 講師：太田 洋子氏(双京知的財産事務所)	15名
計		56名

## セ 図書館で学ぶ知的財産講座

開催日時	テーマ等	参加人数
9月25日(水) 15:00～17:00	「秘密保持契約と不正競争防止について」 講師：田野 賢太郎氏（弁護士）	44名
10月23日(水) 14:00～16:00	「知的財産権行使と違法な行為（e.g. 営業誹謗行為）の 狭間 ～権利者側に責任が認められた事例の解説～」 講師：中道 徹氏（弁護士）	36名
3月5日(水) 17:15～19:00	「知的戦略と訴訟戦術」 講師：高部 眞規子氏 （横浜地方裁判所・横浜家庭裁判所川崎支部長）	71名
計		151名



## 9 平成25年度 県立川崎図書館の活動評価

神奈川県立川崎図書館は、図書館活動について計画 実施 評価のサイクルを実現し、運営の持続的な改善を図ることを目的として活動評価を行っております。

平成24年度は、前年度に引き続き、図書館サービスの質的向上を図るため、活動の目標として、それぞれ達成すべき数値目標を設定し、全館をあげて目標達成に向けて事業展開に取り組んでまいりました。このたび、平成25年度の活動実績を踏まえて、活動評価をまとめましたので、公表いたします。

### 活動評価の概要

平成25年度の活動評価としては、5つの基本指標のうち、「テーマによる資料展示回数」、「利用者向けイベント等の参加者数」、「ホームページコンテンツの新規作成件数」の3項目は「評価A」、「メディア掲載件数」は「評価B」、「データベース利用者数」は「評価C」となりました。

基本指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
データベース利用者数	1,200人	957人	79.8%	C
テーマによる資料展示回数	90件	117件	130.0%	A
利用者向けイベント等の参加者数	1,300人	1,758人	135.2%	A
ホームページコンテンツの新規作成件数	35件	40件	114.3%	A
メディア掲載件数	60件	59件	98.3%	B

評価は、概括的にA、B、C、Dの4段階評価とし、各レベルを下記のとおりとしました。原則として、数値目標との比較で判断しましたが、各目標の達成に向けた取組内容や標準的な活動レベルとの比較を加味しました。

評価A：数値目標を達成し、高いレベルで活動が展開されている

評価B：数値目標をほぼ達成し、やや高いレベルでの活動が展開されている

評価C：数値目標を達成していないが、標準的なレベルでの活動は展開されている

評価D：数値目標を達成できず、標準的なレベルにも達していない

### 基本指標 データベース利用者数 - 目標達成率79.8%

- データベース利用人数は、数値目標の目標達成率79.8%と目標を達成できませんでしたが、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供を開始する等、標準的なレベルでの活動は展開されていますので「評価C」としました。
- 「資料の調べ方講座」を開催するなどして、「J Dream」「CiNii」など文献検索データベースの利活用と普及に努め、ほぼ前年度程度の利用がありました。特許検索に関しては、インターネットの普及等により、前年度比15%程度の減少となりました。

#### <今後の改善点>

- 利用者対象に「資料の調べ方講座」を開催するなどして、文献検索データベースの利活用と普及に努めます。
- 職員対象にデータベースの研修会を行って理解と習熟に努め、普及につなげていきます。
- 26年2月に開始した「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」の広報に努め、活用と普及に努めます。

#### 基本指標 テーマによる資料展示回数 - 目標達成率130%

- ・ テーマによる資料展示回数は、数値目標を達成しました。目標数値を超えて、目標達成率130%となりましたので「評価A」としました。
- ・ 図書館活動の核と位置づけている2階での展示は「辰野金吾と丸の内 東京駅と近代建築の保存について」「星に親しむ」「図書館空港 空を飛ぶ技術」「橋 かたちと技術」を開催し、関係機関との協力のもと、図書館資料の魅力の発信に努めました。
- ・ 「サイエンス・ナウ(Science Now!) コーナー」などにおいて、話題性のあるテーマでタイムリーな情報提供のできる展示を工夫し、「いつも何か面白いことのある」川崎図書館の演出に努めました。
- ・ 新たに「やさしい科学コーナー」「社史の窓辺」の展示を開始し、所蔵資料を手にとって見ていただけるように努めました。

#### <今後の改善点>

- ・ 今後もテーマに基づいて図書館が主体的に編集・加工した「コレクション構築展示」として利用者の価値創造に役立つ「知の編集」を行い、発信していきます。
- ・ 科学と産業技術分野に関する社会的動向に注目し、さらに魅力的な展示を企画・実行していきます。
- ・ 新たに図書館入り口近くで「アプローチ展示」を開始して、来館者に図書館の資料に興味を持っていただけるよう努めます。

#### 基本指標 利用者向けイベント等の参加者数 - 目標達成率135.2%

- ・ 利用者向けイベント等の参加者数は、数値目標を達成しました。目標数値を超えて、目標達成率135.2%となりましたので「評価A」としました。
- ・ 25年度当初、知財関係については川崎市とタイアップの6回を予定していましたが、横浜弁護士会等とタイアップして、合計11回の講座を開催することができ、多くの方にご参加いただきました。また24年度に開始した「社史のできるまでシリーズ」を連続講座として開催するなどして、目標数値を大幅に超えることができました。

#### <今後の改善点>

- ・ 利用者のニーズを先取りしたタイムリーで魅力のある講演会などを企画開催するとともに、開催にあたっては、より多くの方に参加いただけるよう、様々な広報媒体を活用して積極的な情報発信に努めます。
- ・ 「さくらネット」と「パソコン講習会」、「くらしか」と「こどものための科学実験教室」、「発明協会」と「発明相談」、「けいしん」と「創業・経営相談」等、長年協力してきた関係団体と連携し、多彩な講習会や相談を継続して開催していきます。

#### 基本指標 ホームページコンテンツの新規作成件数 - 目標達成率114.3%

- ・ ホームページコンテンツの新規作成件数は、数値目標を達成しました。目標数値を超えて、目標達成率114.3%となりましたので「評価A」としました。
- ・ ブログ風の記事「司書の出番」に積極的に記事を掲載し、「科学EYES」の文献目録も掲載しました。また、気軽な情報発信として位置づけているため、この数値には含めていませんが、「クリッピング」に63件を掲載し、川崎図書館を身近に感じていただけるよう努めました。

#### <今後の改善点>

- ・ 効果的な広報媒体として図書館ホームページを活用し、いっそうの充実に努めます。

#### 基本指標 メディア掲載件数 - 目標達成率98.3%

- ・ メディア掲載件数は、数値目標を超えることはできませんでしたが、ほぼ達成できましたので、「評価B」としました。
- ・ 神奈川新聞に「社史ってたのしい」が7回連載されました。また、「社史ができるまでシリーズ」や「ミドリムシで挑む」「図書館で学ぶ知的財産講座」等が、多くのメディアにとりあげられました。

#### <今後の改善点>

- ・ 魅力的なイベントを企画し、その情報を積極的に提供していきます。
- ・ 当館の認知度を高めることを常に意識して、積極的な情報発信を心がけます。

# 事業統計

第1表 部門別蔵書冊数

区 分	24年度末 冊 数	受 入						払 出	差 引 増 減	25年度 冊 数	分類別 比率(%)
		購 入	寄 贈	管 理 換	編 入	そ の 他	小 計				
0 総 記	14,950	99	24	0	0	1	124	21	103	15,053	6.0%
1 哲 学	293	1	0	0	0	0	1	2	-1	292	0.1%
2 歴 史	6,325	36	54	0	0	0	90	8	82	6,407	2.5%
3 社 会 科 学	14,397	72	39	0	0	1	112	62	50	14,447	5.7%
4 自 然 科 学	51,084	539	120	0	0	4	663	29	634	51,718	20.5%
5 技 術 ・ 工 学	110,351	979	416	0	0	3	1,398	65	1,333	111,684	44.2%
6 産 業	14,180	86	77	0	0	0	163	17	146	14,326	5.7%
7 芸 術 ・ 美 術	322	4	4	0	0	0	8	2	6	328	0.1%
8 言 語	582	3	0	0	0	0	3	49	-46	536	0.2%
9 文 学	2,627	0	0	0	0	0	0	1	-1	2,626	1.0%
社 史 等	16,590	17	467	0	0	0	484	2	482	17,072	6.8%
小 計	231,701	1,836	1,201	0	0	9	3,046	258	2,788	234,489	92.8%
やさしい科学	12,134	197	45	0	0	1	243	16	227	12,361	4.9%
規 格 ・ 抄 録	5,831	51	2	0	0	0	53	0	53	5,884	2.3%
合 計	249,666	2,084	1,248	0	0	10	3,342	274	3,068	252,734	100.0%
( 洋 書 )	( 6,337 )	( 1 )	( 1 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 2 )	( 1 )	( 1 )	( 6,337 )	( 2.5% )
前年度増減数	-	2,958	1,411	0	0	5	4,374	4,177	197	-	-

洋書は( )に内数で記入

第2表 逐次刊行物保有状況

ア.新 聞

24年度末タイトル数	受 入	払 出	増 減	25年度末タイトル数	う ち 継 続 収 集	
					購 入	寄 贈
47	2	2	0	47	16	19

イ.雑 誌

24年度末タイトル数	受 入	払 出	増 減	25年度末タイトル数	う ち 継 続 収 集	
					購 入	寄 贈
8,533 ( 2,073 )	124 ( 97 )	13 ( 1 )	111 ( 96 )	8,603 ( 2,128 )	553 ( 2 )	1,652 ( 94 )

洋雑誌は( )に内数で記入

第3表 C D - R O M 保有状況

区 分	24年度末数	受 入	払 出	25年度末数
規格・特許関連	36	0	0	36
新 聞	1	0	0	1
科学技術文献速報	12	0	0	12
そ の 他	0	0	0	0
計	49	0	0	49

第4表 視聴覚資料保有状況

ア. 個人貸出用

区分	24年度末数	受 入					払 出	25年度末数
		購 入	寄 贈	管 理	換 入	そ の 他		
資料 ビ デ オ ・ DVD	1,293	0	0	0	0	0	6	1,287

イ. 団体貸出用

区分	24年度末数	受 入					払 出	25年度末数
		購 入	寄 贈	管 理	換 入	そ の 他		
資 料 ビ デ オ テ ー プ	242	0	0	0	0	0	0	242
D V D	44	7	0	0	4	11	0	55
合 計	286	7	0	0	4	11	0	297

第5表 開館日数・入館者数

区分	月 別	25 年												合 計
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
開 館 日 数		19	27	25	26	26	26	27	26	24	23	23	25	297
入 館 者 数		11,282	15,355	15,141	19,292	21,610	18,200	15,652	15,746	13,173	13,035	12,188	13,376	184,050
1 日 平 均		593.8	568.7	605.6	742.0	831.2	700.0	579.7	605.6	548.9	566.7	529.9	535.0	619.7
内 訳	科 学 技 術 室	4,452	5,781	6,374	8,596	9,619	7,435	5,929	6,142	5,421	5,653	5,169	5,318	75,889
	社 史 室	632	599	447	572	539	445	612	608	626	467	457	468	6,472
	ビ ジ ネ ス 支 援 室	6,198	8,975	8,320	10,124	11,452	10,320	9,111	8,996	7,126	6,915	6,562	7,590	101,689
前 年 度 入 館 者 数		11,816	16,537	17,179	20,523	22,449	18,523	16,461	15,689	12,820	13,773	14,956	14,687	195,413
前 年 度 1 日 平 均		621.9	636.0	687.2	789.3	863.4	712.4	633.1	627.6	534.2	598.8	623.2	564.9	660.2

第6表 レファレンス件数

区分	月 別	25 年												合 計	比 率 (%)	
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月			
質 問 件 数		539	782	647	730	812	619	641	880	736	682	704	651	8,423	100%	
1 日 平 均		28.4	29.0	25.9	28.1	31.2	23.8	23.7	33.8	30.7	29.7	30.6	26.0	28.4	-	
内 訳	分 野	自 然 科 学	33	63	27	45	59	30	19	45	48	37	44	45	495	5.9%
		工 学 ・ 産 業	181	238	207	227	216	173	176	305	214	245	261	217	2,660	31.6%
		社 会 ・ 人 文 科 学	56	62	45	74	109	49	87	80	83	37	64	38	784	9.3%
	方 法 別	社 史	27	37	26	49	49	48	42	52	17	14	38	27	426	5.1%
		調 べ 方 案 内	240	374	333	324	368	316	312	390	372	344	294	321	3,988	47.3%
		ビ ジ ネ ス	2	8	9	11	11	3	5	8	2	5	3	3	70	0.8%
		メ ー ル	13	15	22	17	12	12	20	11	6	14	8	3	153	1.8%
前 年 度 件 数		552	686	749	694	667	671	691	621	611	702	656	667	7,967	100%	
前 年 度 1 日 平 均		29.1	26.4	30.0	26.7	25.7	25.8	26.6	24.8	25.5	30.5	27.3	25.7	26.9	-	

協 力 レ フ ァ レ ン ス 件 数

区分	月 別	25 年												合 計
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
質 問 件 数		0	8	8	10	5	5	6	5	6	8	2	3	66
前 年 度 件 数		1	2	2	1	2	2	1	0	0	0	4	0	15

第7表 書庫内資料利用数

区 分	月 別	25	5	6	7	8	9	10	11	12	26	2	3	合 計
		年 4 月	年 5 月	年 6 月	年 7 月	年 8 月	年 9 月	年 10 月	年 11 月	年 12 月	年 1 月	年 2 月	年 3 月	
総	数	4,916	9,888	11,786	7,384	7,820	7,746	5,773	6,555	5,984	8,033	6,244	4,427	86,556
1	日 平 均	258.7	366.2	471.4	284.0	300.8	297.9	213.8	252.1	249.3	349.3	271.5	177.1	291.4
内 訳	図 書	578	560	585	533	627	563	614	568	451	585	519	554	6,737
	雑 誌	4,176	9,165	11,021	6,697	7,043	7,004	4,987	5,863	5,402	7,333	5,613	3,746	78,050
	( 洋 雑 誌 )	285	185	65	59	85	162	215	24	77	323	390	114	1,984
	新 聞	160	156	172	147	140	172	163	122	128	113	110	125	1,708
	やさしい科学	2	7	8	7	10	7	9	2	3	2	2	2	61
前 年 度	総 数	7,361	6,068	7,287	13,068	6,416	8,218	4,706	10,579	6,517	4,700	15,250	10,293	100,463

洋雑誌は( )に内数で記入

第8表 データベース利用数

区 分	月 別	25	5	6	7	8	9	10	11	12	26	2	3	合 計
		年 4 月	年 5 月	年 6 月	年 7 月	年 8 月	年 9 月	年 10 月	年 11 月	年 12 月	年 1 月	年 2 月	年 3 月	
日 経 テ レ コ ン	21	8	7	6	10	14	16	14	11	10	6	5	3	110
官 報	4	5	0	5	3	5	2	0	7	2	2	2	2	37
J D r e a ( 文 速 W e b 含 む )	21	21	19	19	20	16	17	13	27	20	9	17		219
C i N i i	8	8	11	10	4	6	4	10	9	12	11	3		96
国 会 デ ジ タ ル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	12	21
	計	41	41	36	44	41	43	37	34	53	40	36	37	483
前 年 度		38	64	55	55	62	48	40	44	47	41	47	43	584

第9表 特許データベース利用数

区 分	月 別	25	5	6	7	8	9	10	11	12	26	2	3	合 計
		年 4 月	年 5 月	年 6 月	年 7 月	年 8 月	年 9 月	年 10 月	年 11 月	年 12 月	年 1 月	年 2 月	年 3 月	
JP - NET	利 用 人 数	19	22	18	21	24	24	18	18	22	26	13	18	243
	複 写 枚 数	746	252	536	146	759	467	1,230	100	1,402	532	652	883	7,705
インターネット ( I P D L 等 )	利 用 人 数	11	20	14	24	23	19	19	19	19	27	18	18	231
	複 写 枚 数	12	43	144	104	53	53	289	166	94	114	45	393	1,510
計	利 用 人 数	30	42	32	45	47	43	37	37	41	53	31	36	474
	複 写 枚 数	758	295	680	250	812	520	1,519	266	1,496	646	697	1,276	9,215
前 年 度	利 用 人 数	53	46	49	43	44	62	68	36	43	41	47	28	560
	複 写 枚 数	1,004	346	1,249	589	1,424	566	1,100	408	890	504	1,321	449	9,850

第10表 個人貸出登録者数

両館の登録者数

区 分	24 年 度 末	登 録 削 除 数	25 年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	26 年 1 月	2 月	3 月	合 計	25 年 度 末
登 録 者 数	29,022	5,734	311	345	408	495	481	350	337	338	319	361	256	260	4,261	27,549

当館の登録者数

区 分	24 年 度 末	登 録 削 除 数	25 年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	26 年 1 月	2 月	3 月	合 計	25 年 度 末
登 録 者 数	9,491	1,913	122	112	114	170	176	105	123	102	118	89	86	84	1,401	8,979
内 訳																
一 般	9,292	1,882	119	108	114	163	161	101	122	102	116	88	84	80	1,358	8,768
児 童	199	31	3	4	0	7	15	4	1	0	2	1	2	4	43	211

県立図書館登録者数

区 分	24 年 度 末	登 録 削 除 数	25 年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	26 年 1 月	2 月	3 月	合 計	25 年 度 末
登 録 者 数	19,531	3,821	189	233	294	325	305	245	214	236	201	272	170	176	2,860	18,570
( 生 涯 学 習 情 報 セ ン タ ー 登 録 者 数 ) 内 数			( 17 )	( 8 )	( 38 )	( 19 )	( 12 )	( 12 )	( 10 )	( 10 )	( 9 )	( 11 )	( 9 )	( 7 )	( 162 )	( 977 )

第11表 個人貸出冊数

月別 区分	25年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年 1月	2月	3月	合計	分類別 比率(%)	前年度 貸出冊数	
貸出冊数	3,415	4,221	4,151	3,871	4,300	3,996	3,943	4,089	3,983	3,822	3,321	3,519	46,631	100%	47,838	
1日平均	179.7	156.3	166.0	148.9	165.4	153.7	146.0	157.3	166.0	166.2	144.4	140.8	157.0	-	161.6	
内 訳 別	一般図書	3,030	3,721	3,680	3,375	3,633	3,478	3,478	3,712	3,520	3,477	2,977	31,611	88.0%	43,263	
	0 総記	375	509	490	447	404	475	509	503	493	534	482	430	5,651	12.1%	6,584
	1 哲学	46	42	82	64	52	59	59	58	54	47	52	68	683	1.0%	503
	2 歴史	87	126	120	117	128	129	165	182	139	145	100	134	1,572	3.4%	1,592
	3 社会科学	204	315	280	331	280	277	273	296	275	237	238	223	3,229	6.9%	3,153
	4 自然科学	695	866	856	832	1,026	804	876	804	834	816	707	751	9,867	21.2%	9,669
	5 技術・工学	1,310	1,495	1,536	1,252	1,429	1,395	1,306	1,515	1,478	1,404	1,052	1,241	16,413	35.2%	17,773
	6 産業	200	246	195	234	219	223	191	243	159	182	233	196	2,521	5.4%	2,563
	7 芸術・美術	33	54	52	30	37	31	33	40	33	43	66	40	492	1.1%	552
	8 言語	16	4	8	10	12	11	4	8	7	4	3	5	92	0.2%	132
9 文学	64	64	61	58	46	74	62	63	48	65	44	73	722	1.5%	742	
社史等	189	245	189	204	219	174	192	190	240	134	216	188	2,380	5.1%	1,750	
やさしい科学	196	255	282	292	448	344	273	187	223	211	128	170	3,009	6.5%	2,825	
前年度貸出冊数	3,242	4,047	4,114	4,302	4,253	3,993	3,892	3,756	3,812	4,083	4,013	4,331	47,838	-	-	
前年度1日平均	170.6	155.7	164.6	165.5	163.6	153.6	149.7	150.2	158.8	177.5	167.2	166.6	161.6	-	-	

第12表 リクエスト・サービス

月別 区分	25年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年 1月	2月	3月	合計	比率(%)	
総数	739	820	888	818	709	846	830	793	765	819	671	790	9,488	100%	
内 訳 別	自然科学	78	84	74	76	93	90	108	141	93	131	100	100	1,168	12.3%
	工学・産業	323	303	308	275	245	277	269	243	282	266	211	255	3,257	34.3%
	社会・人文科学	326	425	475	460	365	445	447	399	299	404	357	424	4,826	50.9%
	社史等	12	8	31	7	6	34	6	10	91	18	3	11	237	2.5%
	返却待	339	339	361	295	266	353	320	310	344	333	251	330	3,841	40.5%
	購入	1	0	2	2	0	0	2	1	2	3	1	3	17	0.4%
	他館から借受	326	405	483	473	389	460	439	440	375	416	388	407	5,001	52.7%
	( 県立 )	295	374	429	432	377	418	367	362	294	351	323	347	4,369	( 46.0% )
	( 市町村 )	29	30	52	38	10	36	66	69	78	60	56	56	580	( 6.1% )
	( 県内機関その他 )	0	1	0	0	1	6	6	6	3	4	9	3	39	( 0.4% )
( 県外 )	2	0	2	3	1	0	0	3	0	1	0	1	13	( 0.1% )	
取消等	73	76	42	48	54	33	69	42	44	67	31	50	629	6.6%	
前年度総数	660	807	892	800	941	785	825	635	765	752	776	964	9,602	-	

( ) は内数



第13表 複写サービス

区 分	月 別	25年												合 計	比率(%)	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
総 数	人 数	635	846	798	770	795	744	765	733	776	765	660	659	8,946	100%	
	枚 数	12,160	16,636	14,601	15,645	15,188	13,829	16,639	13,605	16,175	17,281	15,847	14,676	182,282	100%	
1 日 平 均	人 数	33.4	31.3	31.9	29.6	30.6	28.6	28.3	28.2	32.3	33.3	28.7	26.4	30.1	-	
	枚 数	640.0	616.1	584.0	601.7	584.2	531.9	616.3	523.3	674.0	751.3	689.0	587.0	613.7	-	
内 訳	コイン式コピー	人 数	360	506	501	457	471	474	469	422	464	436	402	399	5,361	59.9%
		枚 数	7,658	10,864	9,377	11,143	9,889	9,394	11,533	9,534	9,939	8,514	10,512	9,525	117,882	64.7%
	データベース等	人 数	169	233	187	204	201	180	202	200	213	235	156	170	2,350	26.3%
		枚 数	2,865	4,290	3,268	2,966	3,454	2,891	3,731	2,604	4,718	6,883	2,956	3,595	44,221	24.3%
	国会デジタル	人 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	5	0.1%
		枚 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	8	25	0.01%
	郵 送	人 数	106	105	107	108	122	88	87	111	97	90	97	85	1,203	13.4%
枚 数		1,637	1,457	1,925	1,522	1,842	1,530	1,308	1,467	1,507	1,822	2,334	1,524	19,875	10.9%	
ファクシミリ	人 数	0	2	3	1	1	2	7	0	2	4	2	3	27	0.3%	
	枚 数	0	25	31	14	3	14	67	0	11	62	28	24	279	0.2%	
前 年 度 総 数	人 数	732	889	900	982	928	864	867	909	787	774	816	845	10,293	-	
	枚 数	14,030	18,671	17,153	18,215	15,226	15,719	15,696	16,744	15,109	14,990	17,305	18,402	197,260	-	

データベース等の数はオンライン、CD-ROM資料のプリンター出力による複写申込人数及び枚数  
国会デジタルは平成26年2月14日よりサービス提供開始

第14表 講習会・講座・講演会等

(1) パソコン講習会

区 分	月 別	25年												合 計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
開 催 回 数		1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	11
参 加 人 数		13	14	15	15	0	18	17	14	12	12	12	14	156
前 年 度	実 施 回 数	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	11
	参 加 人 数	16	15	21	15	0	17	9	16	18	19	15	14	175

(2) 講座・講演会等

区 分	月 別	25年												合 計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
開 催 回 数		2	3	5	5	5	4	6	9	7	3	3	3	55
参 加 人 数		102	119	94	142	195	153	136	233	139	57	63	137	1,570
前 年 度	実 施 回 数	2	2	8	5	7	3	5	9	3	3	4	5	56
	参 加 人 数	81	70	195	141	256	37	124	221	28	58	134	156	1,501

第15表 ビジネス支援相談件数

(1) 発 明 相 談

区 分	月 別	25年												合 計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
開 催 回 数		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
実 施 回 数		0	1	1	0	1	1	1	0	1	1	1	0	8
利 用 者 数		0	4	3	0	1	1	2	0	2	3	3	0	19
相 談 件 数		0	4	3	0	2	2	3	0	8	3	3	0	28
内 訳	特許・実用新案	0	4	2	0	1	1	3	0	3	3	3	0	20
	意匠・商標	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	3
	分類・調査・制度他	0	0	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	5
前 年 度 開 催 数		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
前 年 度 実 施 回 数		1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
前 年 度 利 用 者 数		3	2	0	5	1	2	1	2	3	1	2	3	25
前 年 度 相 談 件 数		3	2	0	4	1	2	1	2	4	2	3	9	33

実施回数は開催回数のうち、実際に相談があった日数

( 2 ) 創業・経営相談

創業・経営相談	25年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年1月	2月	3月	合計
開催回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
実施回数	2	0	0	1	1	1	1	1	1	1	2	0	11
利用者数	2	0	0	1	2	1	1	1	2	1	2	0	13
相談件数	2	0	0	1	2	1	1	1	2	1	2	0	13
前年度開催数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
前年度実施回数	2	1	2	1	1	2	2	2	2	1	1	1	18
前年度利用者数	2	1	2	1	1	3	3	4	2	1	1	2	23
前年度相談件数	2	1	2	1	1	3	3	4	2	1	1	2	23

第16表 視聴覚資料

( 1 ) 個人貸出状況

区分	25年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年1月	2月	3月	合計
ビジネス関連ビデオ	0	0	0	5	1	2	0	3	0	2	0	0	13
科学技術ビデオ	9	18	4	15	4	18	3	9	14	17	4	6	121
県立図書館所蔵資料	116	156	154	169	150	159	152	166	124	124	138	352	1,960
計	125	174	158	189	155	179	155	178	138	143	142	358	2,094
前年度総数	142	170	185	192	243	217	221	257	290	262	193	211	2,583

( 2 ) 団体貸出状況

区分	24年度末	期限切れ	25年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年1月	2月	3月	年度合計	25年度末
登録者	247	119	11	25	25	15	6	7	7	3	3	6	8	5	121	249

区分	25年4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		26年1月		2月		3月		合計	
	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数
ビデオテープ	37	42	43	46	58	54	55	66	25	14	34	30	44	42	32	22	29	21	25	20	24	16	29	13	435	386
D V D		70		77		91		69		37		64		82		59		49		46		51		72		767
上映回数	189		186		230		218		87		169		260		132		95		95		133		179		1,973	
参加人数	2,106		3,264		6,050		4,757		1,870		2,110		8,134		2,238		2,116		1,979		903		3,690		39,217	
前年度	ビデオテープ	39	67	43	70	70	69	70	53	39	43	53	20	58	48	36	31	26	20	13	24	17	31	26	521	498
	D V D		55		56		113		101		55		91		86		82		56		44		48		60	847
前年度	193		204		319		315		140		223		225		243		197		85		89		130		2,363	
参加人数	1,738		3,201		7,864		6,046		2,457		3,318		5,100		4,391		3,472		2,093		1,267		2,528		43,475	

第17表 ITコーナー利用数(1階)

区分	25年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年1月	2月	3月	合計
利用人数	478	714	630	720	693	676	728	693	562	550	534	630	7,608

第18表 インターネット情報検索コーナー利用数(3階)

区分	25年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年1月	2月	3月	合計
利用人数	121	165	152	148	164	155	139	136	118	124	116	132	1,670

第19表 他の図書館等への貸出状況

月 別		25年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年	2月	3月	合計
		4月									1月			
区 分		893	918	866	882	985	868	912	945	873	935	861	814	10,752
公 共 図 書 館		450	478	467	494	582	446	503	549	497	541	491	569	6,067
	内 訳													
	県 立 図 書 館	203	198	197	210	221	190	220	236	254	263	219	277	2,688
	市 町 村 立 図 書 館 等	234	253	243	244	327	235	262	292	224	249	247	263	3,073
	県 外 の 図 書 館	13	27	27	40	34	21	21	21	19	29	25	29	306
	生涯学習情報センター	372	335	351	327	356	360	356	298	331	331	327	201	3,945
	企業ライブラリー等	24	26	15	18	30	25	22	29	21	25	22	23	280
	科学技術文献相互利用等	47	79	33	43	17	37	31	69	24	38	21	21	460
機 関 別														
	内 訳													
	衛生看護専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	衛生研究所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	温泉地学研究所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	かながわ女性センター	0	0	1	0	1	2	0	0	1	0	0	0	5
	金 沢 文 庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	環境科学センター	2	0	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	11
	が ん セ ン タ ー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	公 文 書 館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国際アカデミア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	こども医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	産業技術センター	1	3	0	2	2	0	0	3	0	5	1	0	17
	産業技術短期大学校	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
	実践教育センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水産技術センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生命の星・地球博物館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合教育センター(亀井野庁舎)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合教育センター(善行庁舎)	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	2	1	6
	地球市民かながわプラザ	7	3	5	5	5	9	0	12	6	11	0	11	74
	畜産技術センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	農業技術センター	0	2	0	3	2	0	0	0	0	2	2	0	11
	平塚看護専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保健福祉大学	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	ライトセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	歴史博物館	1	0	0	0	0	3	0	15	0	0	0	0	19
	大 学	11	3	7	10	0	10	8	14	7	3	6	3	82
	高校連携	24	60	8	15	4	11	22	16	6	14	6	5	191
	庁内利用	1	8	7	3	0	2	1	9	3	2	3	0	39
前年度貸出冊数		805	1,041	1,043	865	865	874	949	845	803	907	805	937	10,739

第 20 表 年度別蔵書冊数

	蔵書冊数	増減
昭和 33 年度	16,075	-
34	28,090	12,015
35	36,789	8,699
36	44,682	7,893
37	53,486	8,804
38	63,876	10,390
39	71,711	7,835
40	79,701	7,990
41	89,317	9,616
42	99,497	10,180
43	109,870	10,373
44	120,816	10,946
45	137,375	16,559
46	152,181	14,806
47	166,087	13,906
48	182,152	16,065
49	199,488	17,336
50	209,336	9,848
51	218,928	9,592
52	229,077	10,149
53	238,809	9,732
54	235,621	3,188
55	232,394	3,227
56	233,064	670
57	226,921	6,143
58	228,885	1,964
59	228,108	777
60	221,650	6,458
61	220,327	1,323
62	217,371	2,956
63	215,189	2,182
平成 元 年度	218,584	3,395
2	223,071	4,487
3	234,166	11,095
4	244,658	10,492
5	251,381	6,723
6	256,398	5,017
7	250,362	6,036
8	242,713	7,649
9	190,111	52,602
10	191,949	1,838
11	195,731	3,782
12	201,259	5,528
13	206,840	5,581
14	211,853	5,013
15	217,546	5,693
16	223,151	5,605
17	224,615	1,464
18	231,386	6,771
19	233,312	1,926
20	236,900	3,588
21	241,823	4,923
22	245,994	4,171
23	246,191	197
24	249,666	3,475
25	252,734	3,068

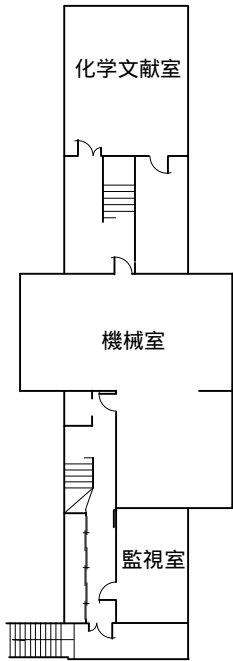
第 21 表 年度別入館者数・個人貸出冊数

	開館日数	入館者数	貸出冊数
昭和 33 年度	63	27,488	-
34	278	142,623	2,068
35	277	120,484	28,196
36	253	129,667	26,309
37	275	163,146	34,424
38	275	162,612	31,530
39	277	155,305	29,810
40	276	155,298	33,868
41	270	150,743	35,873
42	272	142,266	30,722
43	269	132,809	31,591
44	271	137,863	40,312
45	260	127,299	45,406
46	260	142,256	56,913
47	271	157,499	72,217
48	271	150,620	81,218
49	270	159,838	93,715
50	272	168,383	108,517
51	270	159,802	107,627
52	271	158,010	113,604
53	271	168,196	102,747
54	271	154,982	88,085
55	271	135,158	88,376
56	255	133,192	89,106
57	251	120,037	91,691
58	272	189,379	144,147
59	271	212,619	150,051
60	259 ( 134 )	139,462 ( 27,648 )	103,860 ( 36,670 )
61	284	206,834	134,555
62	273	184,991	130,342
63	270	170,319	125,356
平成 元 年度	260	208,760	125,144
2	269	220,182	131,067
3	271	226,191	143,782
4	271	245,524	152,221
5	269	251,552	144,381
6	269	255,704	134,407
7	270	222,138	85,679
8	268	203,885	72,182
9	202	146,654	41,063
10	270	143,044	26,077
11	258	138,204	24,459
12	280	136,643	32,621
13	282	142,925	33,040
14	282	147,532	35,432
15	284	140,533	34,589
16	284	133,195	29,974
17	284	184,493	30,331
18	289	206,364	37,178
19	290	192,762	40,594
20	296	212,930	43,926
21	296	229,150	47,794
22	291	215,929	47,324
23	294	205,122	48,646
24	296	195,413	47,838
25	297	184,050	46,631

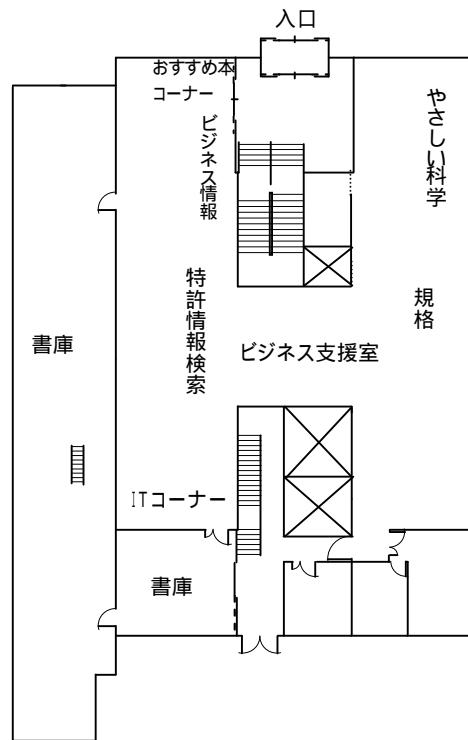
昭和60年度仮設図書館における開館日数、貸出冊数は( )内に内数で記入  
平成9年度は、リニューアルのため12月から一部休館。1月から全面休館

# 館内案内図

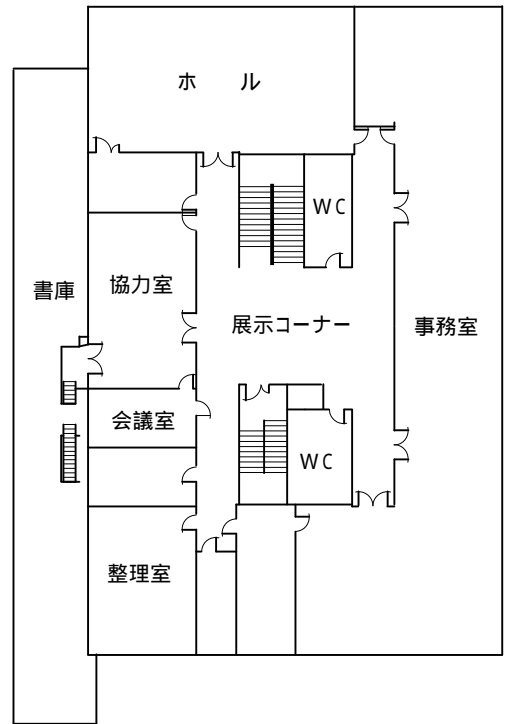
地階



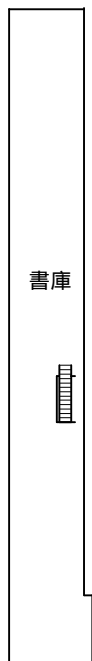
1階



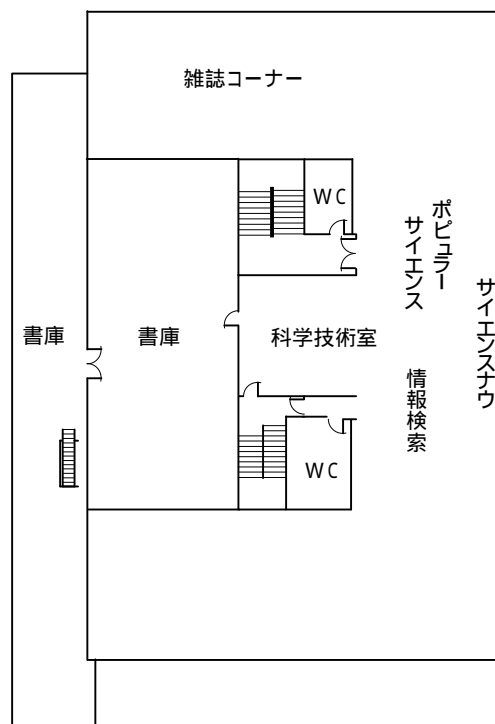
2階



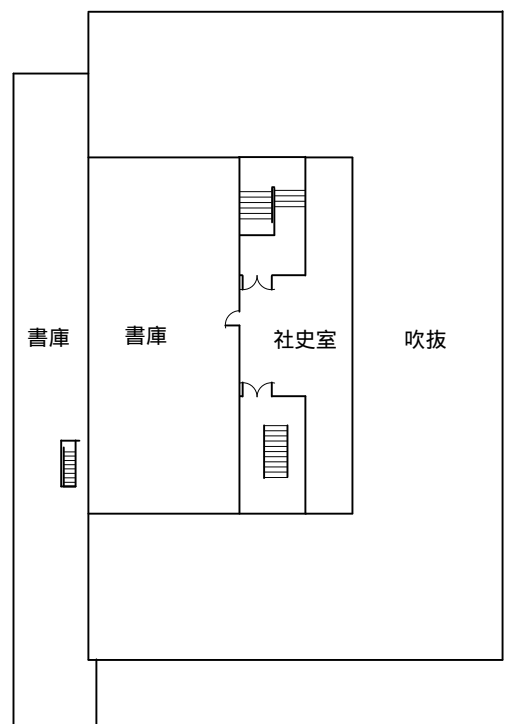
M3階

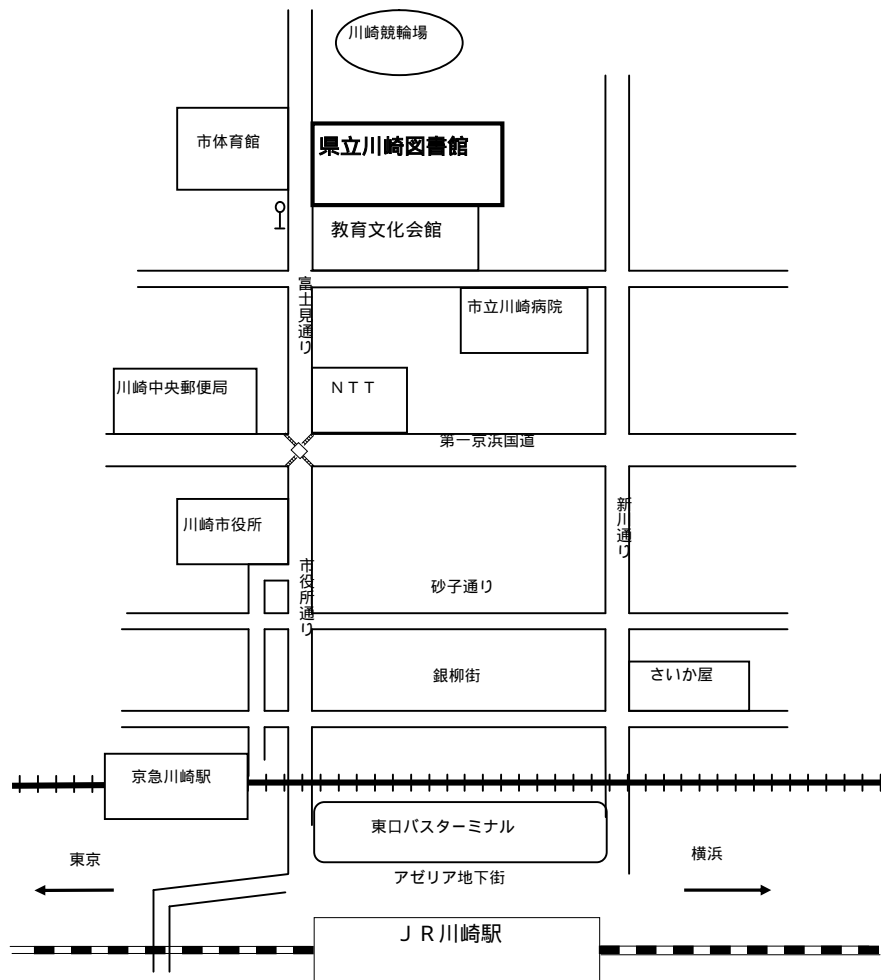


3階



4階





J R川崎駅・京急川崎駅下車 徒歩15分

バス 川04・川05系統 教育文化会館前

平成26年度神奈川県立川崎図書館要覧

編集・発行 神奈川県立川崎図書館

川崎市川崎区富士見2丁目1番4号

電話 (044) 233 - 4537

F A X (044) 210 - 1146



神奈川県

神奈川県立川崎図書館

川崎市川崎区富士見2-1-4 〒210-0011 電話(044)233-4537(代表)